

市報ぎょうだ Gyoda

CITY PUBLIC RELATIONS

September 2026

9

No.963

楽しく、
生きる。



もしも、

認知症が身近になったら。

「最近、もの忘れが増えたかも」「家族の様子が少し変わった」

そんな小さな気づきが、認知症について考えるきっかけになるかもしれません。認知症は、特別な人だけに起こるものではありません。正しい知識や毎日の習慣、地域とのつながり、相談先などを知り、自分自身や大切な人のこれからを考えましょう。

認知症とは

「認知症」とは、さまざまな病気により、脳の神経細胞の働きが徐々に変化し、認知機能（記憶、判断力など）が低下して、社会生活に支障を来した状態をいいます。

加齢によるもの忘れと認知症のもの忘れの違い

年齢とともに、もの忘れが増えることは誰にでもあります。加齢によるもの忘れと認知症によるもの忘れの最大の特徴は、「**体験の一部を忘れるか、体験そのものを忘れるか**」です。

例えば、「昼食に何を食べたか思い出せない」のは加齢によるもの忘れ、「昼食を食べたこと自体を忘れる」のは認知症によるもの忘れの一例です。

また、認知症ではもの忘れだけでなく、時間や場所が分からなくなる、判断や家事の段取りが難しくなるなどの変化が現れることもあります。

加齢によるもの忘れ	認知症によるもの忘れ
1 体験の一部を忘れていて とっさに思い出せない ヒントで思い出せる	1 体験自体を忘れていて 最近の出来事の記憶がない
2 人の名前が出てこない 現在の時間が分かる 自分のいる場所が分かる	2 人の顔を忘れる 現在の時間が分からない 自分のいる場所が分からない
3 日常生活を支障なく生活できる	3 日常生活を営むことが困難
4 判断はできる	4 判断ができない
5 大きく進行しない	5 徐々に進行する
6 人格変化なく、維持される	6 人格崩壊を招く場合もある

※症状の現れ方には個人差があり、これらは見分けるための目安です。



数字で見る認知症

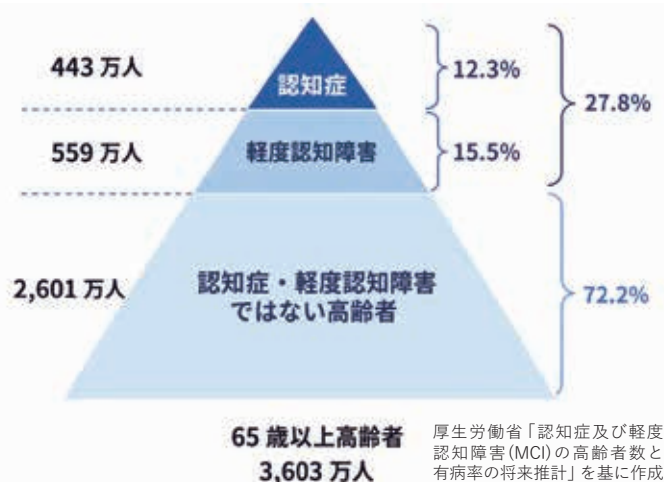
65歳以上のおよそ4人に1人

行田市では、令和8(2026)年の認知症患者数を5,446人と推計。65歳以上の約4人に1人に当たります。

今後、より多くの人にとって身近なものになっていくと考えられます。



全国でも「認知症+MCI」は27.8%



MCIとは

MCIは「軽度認知障害」と呼ばれ、記憶や判断などの認知機能に低下がみられるものの、基本的な日常生活はおおむね保たれている状態です。

MCIの人が全て認知症になるわけではありません。状態が長く維持される人や、認知機能が改善する人もいます。

この先、令和22年(2040年)には、

6,338人

65歳以上の25.4%

令和8年より

892人増(+16.4%)

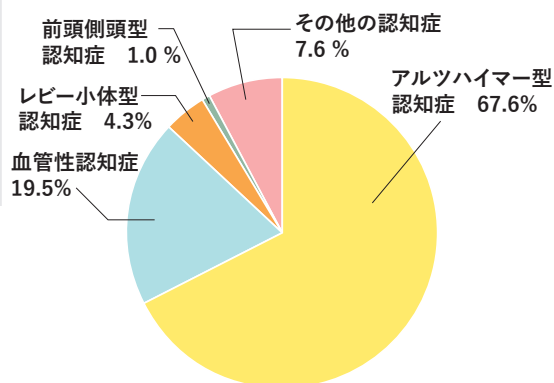
高齢者人口そのものが大きく増えなくても、年齢構成の変化により認知症のある人の割合は上がると見込まれています。

65歳未満で発症する「若年性認知症」

認知症は、高齢者だけの病気ではありません。65歳未満で発症する認知症を「若年性認知症」といい、全国に約3万5,700人いると推計されています。

症状はもの忘れだけでなく、仕事のミスが増える、予定を忘れる、言葉が出にくい、性格や行動が変わるなどさまざまです。疲れやストレス、うつ病などと間違われることもあります。仕事や子育て、家族の生活に影響する場合があります。

認知症の主な種類



厚生労働省「都市部における認知症有病率と認知症の生活機能への障害への対応」を基に作成

アルツハイマー型認知症

新しい出来事を覚えにくくなる「もの忘れ」から始まることが多く、症状はゆっくりと進行します

血管性認知症

脳梗塞や脳出血などによって脳が損傷して起こります。損傷した場所によって症状が異なり、段階的に進行することがあります

レビー小体型認知症

実際にはないものが見える「幻視」や、動作が遅くなる、歩きにくくなるなどの症状が現れることがあります

前頭側頭型認知症

性格や行動の変化、同じ行動の繰り返し、言葉が出にくくなるなどの症状が現れることがあります

その他の認知症

正常圧水頭症や慢性硬膜下血腫、甲状腺疾患など、さまざまな病気が原因となります

認知症は

脳の生活習慣病です

最近、笑っていますか？



医療法人社団 清幸会 行田中央総合病院
院長 川島 治さん

認知症サポート医／認知症初期集中支援
チーム／笑い療法士としても活動。

認知症は、「脳の生活習慣病」です。肥満、運動不足、高血圧、糖尿病、そして喫煙——身近な習慣を見直すことが、認知症の進行を防ぐ第一歩になります。「診断されたら終わり」ではなく、「今日からできること」があります。

認知症の手前の状態、「MCI」という言葉に不安を覚える方も多いはず。でもそれは、認知症そのものではなく、適切な予防をすることで健康な状態に戻る可能性があります。早く気づき、生活を整えれば、今後の人生は変えられるのです。「MCI」検査が陽性でも、それで診断が確定するわけではありませんので、一人で悩まず医療機関にご相談ください。

ただし、大切なのは、周囲と相談しながらも自分でこれからの生活、そして人生を選ぶことです。私は、認知症初期集中支援チームとして初期対応を各専門職と連携し、そして認知症サポート医として、これからの長い人生にご本人・ご家族の伴走支援をしています。相談機関や認知症カフェ、当院の認知症リハビリにもお気軽にご相談ください。

談ください。

そして、私が大切に行っているのが「笑い」です。私は、笑い療法士として、笑いを予防や診療に取り入れていきます。笑う回数は年齢とともに減り、70代では1日平均数回とも言われており、一人でいるときと、人と一緒にいるときとは笑う回数も大きく違います。笑うために誰かに会うことは、人とのつながりを生み、孤立防止にもつながります。まったく笑わない人になって、よく笑う人は将来認知症になりづらいといわれます。作り笑いでも構いません。まずは笑顔から。心も自然と後からついてきます。「今日は何回笑ったか」——そんな問いかけや、鏡を見ることから日々の生活を振り返ってみてください。

認知症は誰にでも起こりうる脳の生活習慣病です。正しく知ることが予防の第一歩。笑いのある暮らしと生活習慣の見直し、人との交流が脳の健康を守ります。気になる症状があれば、気軽に相談ください。

認知機能の変化と治療のタイミング



図は、認知機能が「年齢相応の状態」から「MCI（軽度認知障害）」を経て、認知症へ変化する一例です。MCIは、もの忘れなどが見られるものの、日常生活には大きな支障がない状態です。国立長寿医療研究センターの資料では、MCIの人の5〜15%が1年間で認知症へ移行する一方、適切な対策により16〜41%は正常な状態に戻ることもありとされています。

「MCIだから必ず認知症になる」わけではありません。早めに医療機関などで原因を確認し、運動・食事・生活習慣や持病の管理を見直し、必要な治療・支援につなげることで、認知機能の維持や改善が期待できる場合があります。

もの忘れは、うつ状態や睡眠不足、薬の影響、甲状腺の病気などが原因の場合もあり、治療や服薬の見直しで改善することがあります。

認知症であっても、早期に診断を受けることで、状態に合った治療・支援を始めることができます。また、本人の意思を大切にしながら、今後の暮らしや仕事、財産管理、利用できる制度などを家族と考える時間も持てます。

令和7年度から対象年齢を拡大

もの忘れ検診 50～70歳

令和8年度の実施は、令和9年3月31日時点で50～70歳の市民が対象。問診・浦上式検査を実施し、無料で受診できます。※事前に下記まで申し込みが必要です。

▶申し込み・問い合わせ 高齢者福祉課(内線278)

医療法人行仁会 加藤内科医院(旭町3-2)

☎ 048-556-3253

医療法人社団清幸会 行田中央総合病院(富士見町2-17-17)

☎ 048-553-3360※予約センター

医療法人結び会 松原医院(長野1-17-3)

☎ 048-553-6700



市ホームページ

毎日の習慣が、脳と体を支える

一つではなく、生活全体を整えることから

認知症予防とは、「認知症にならないこと」だけを目指すものではありません。発症のリスクを減らして、できるだけ発症を遅らせること、認知症になっても進行を緩やかにし、自分らしい暮らしを長く続けることが大切です。運動や食事、生活習慣病の管理、人との交流などは、認知機能だけでなく、心と体の健康を支えることにもつながります。

認知症は誰にでも起こり得るものです。本人や家族だけで抱え込まず、地域で支え合いながら、今できることを日々の生活に少しずつ取り入れていきましょう。

組み合わせることが大切 多因子介入とは？

国立長寿医療研究センターのJ-MINT研究では、認知症のリスクがある高齢者を対象に、複数の取り組みを組み合わせる「多因子介入」の効果が検証されました。その結果、認知症の発症には、生活習慣病、運動不足、食生活、社会とのつながりなど、さまざまな要因が関係していることが分かりました。

※全ての人の認知症を防ぐという研究結果ではありません。



今日から見直したい 4つの習慣

食事

- ・バランスの良い食事
- ・塩分は控える
- ・間食を控える



予防になる食べ物

- ・青魚(サンマ、アジ、サバなど)
- ・緑黄色野菜
- ・豆類
- ・果物

運動

- ・有酸素運動
- ・週2～3回程度の運動



運動の種類

- ・ウォーキング、水中歩行、サイクリングなど
- 運動を1日30分程度
- ・足腰を鍛える筋力トレーニング など

脳への刺激

- ・新聞を読む
- ・簡単な計算



脳トレの例

- ・漢字クイズ
- ・間違い探し
- ・計算問題
- ・早口言葉
- ・なぞなぞ
- ・しりとり など

社会参加・知的行動

- ・趣味を持つ
- ・人に関わる



活動のすすめ

- ・ボランティア活動
- ・公民館活動
- ・楽器演奏、歌を歌う
- ・電話・ビデオ通話
- ・芸術活動
- ・読書

TOPICS

体と頭を一緒に動かす「コグニサイズ」例：座って「3の倍数でタッチ」

コグニサイズは、運動と計算や言葉遊びなどの認知課題を組み合わせた取り組みです。多因子介入を構成する「運動」と「認知活動」に関係する実践例の一つです。



つながることで、自分らしさは続いていく

人とのつながりは、脳の健康にも関わります。国内の高齢者を約10年間追跡した研究では、家族や友人との交流、地域活動への参加など、社会とのつながりが多い人ほど、認知症を伴う要介護認定のリスクが46%低いと報告されています。

一方で、もの忘れへの不安や周囲の目を気にして、孤立を深めてしまう場合もあります。認知症について無理に打ち明ける必要はありません。誰かと話し、笑い合う時間も、これからの暮らしを安心して過ごすための支えです。行田市にも、認知症の有無にかかわらず、誰もが気軽に集い、人とつながれる場所があります。あなたも、身近な交流の場へ一歩踏み出してみませんか。

市内
11カ所
で開催

オレンジカフェ



福祉施設や市内の病院、薬局などで開かれ、認知症のある方やその家族、地域の皆さんが交流や情報交換、専門職への相談を気軽にできる場です。



市ホームページ

いきいきサロン



地域の集会所や公民館など身近な場所で開かれ、茶話会や健康体操、レクリエーションなどを通じて、仲間づくりや健康づくりを楽しむ場です。



行田市社会福祉協議会
ホームページ

オレンジカフェなど、本人の希望を起点に
地域へのつながりを広げていくのがチームオレンジです

チームオレンジ「心と和」



チームオレンジ「心と和」メンバーとオレンジカフェ参加者

チームオレンジは、認知症のある方や家族の希望や不安に耳を傾け、地域住民や認知症サポーター、専門職などが一緒に考え、できることを地域で実践していく取り組みです。令和8年3月、行田市初となるチームオレンジ「心と和」が発足しました。

【活動場所】社会福祉法人 瑞穂会 ふあみいゆ東館

一人で悩まずご相談ください

「認知症かもしれない」「最近、少し様子が変わった気がする」——そんな不安を一人で抱え込む必要はありません。

地域包括支援センターの認知症地域支援推進員が、認知症に関する不安や課題など、ご本人やご家族の相談にのり、医療・介護などの関係機関や地域の支援機関につなげます。お気軽にご相談ください。



各地域包括支援センター認知症地域支援推進員

声にすることが、支え合いの第一歩

「以前は楽しんでいたことをしなくなった」「怒りっぽくなった」など、ご本人の変化に気づいたご家族からの相談が寄せられる一方、最近では「“今”できることを知りたい」という方も増えています。こうした日頃の気付きや疑問にも丁寧にお応えします。「困っている」と伝えることは不安かもしれませんが、その思いを誰かに伝えることが大切です。

一人では難しいことも、誰かとつながることで、できることがあります。私たち認知症地域支援推進員は、認知症のある方やご家族、地域の方の、居場所や交流の場の提供に努めさせていただきます。ここで育まれたつながりが、支え合いの輪へと広がっていくことを願っています。

地域包括支援センターふあみいゆ
認知症地域支援推進員 石鍋久美子さん

社会福祉士・介護支援専門員。チームオレンジコーディネーターも務める。

地域で支え合う 輪を広げる取り組み

【認知症サポーター 養成講座】



認知症に関する基本的な知識
や対応方法を学べます。
※小学生を対象とした講座も
あります。

講座の日程・
申し込み方法



市ホームページ

【認知症サポート店 認証事業】



認知症のある人や家族が安心
して利用できる環境づくりに取
り組む店舗を認証しています。

登録方法・
認証店舗



市ホームページ

認知症の人への接し方

私たちの何気ない声の掛け方や接
し方が、認知症の方の不安を和らげ、
安心につながります。

まずは、一人ひとりが正しい接し
方を知ることから始めませんか。

具体的な7つのポイント

1. まずは見守る



2. 余裕をもって対応 する



3. 声をかけるときは 1人で



4. 後ろから声をかけ ない



5. 相手に目線を合わせて、 やさしい口調で



6. おだやかに、 はっきりした滑舌で



7. 相手の言葉に耳を 傾けてゆっくり対応する



対応の心得 三つの『ない』

1. 驚かせない



2. 急がせない



3. 自尊心を傷つけない



認知症サポーター 100万人キャラバン 認知症サポーター養成講座教材
【認知症の人への対応 ガイドライン】を基に作成

まずは、こちら

地域包括支援センター

緑風苑	☎048—557—3611	北河原地区、須加地区、長野地区、佐間地区の一部（一旭、二旭、向町、緑町自治会）
壮幸会	☎048—552—1123	太井地区、下忍地区、持田地区の一部（持田五丁目、持田砂原、菊野台、持田西、三井砂原、三持田西部、前谷、棚田三丁目自治会）
ふあみいゆ	☎048—558—0088	太田地区、埼玉地区、佐間地区の一部（大町、一佐間、二佐間、神明、三間自治会）
ほんまる	☎048—578—7761	忍地区、行田地区、星宮地区、持田地区の一部（菅谷、一持田北、一持田南、県営持田団地、持田長町、二持田第一、二持田第二、二持田蔵場、三持田大宮口、三持田東部、駒形、西駒形自治会）
緑風苑第二	☎048—501—8307	荒木地区、星河地区、南河原地区

市内もの忘れ 外来開設医療機関

行田中央総合病院
☎048—553—3360
（予約センター）

通院が難しい方の 医療相談・訪問診療案内

行田市在宅医療・介護連携支援センター
（行田中央総合病院 地域連携室内）
☎048—553—2003
（相談受付時間：平日午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分）

認知症疾患医療センター 認知症の専門相談・鑑別診断

西熊谷病院 ☎048—599—0930
埼玉県済生会鴻巣病院 ☎048—501—7191
久喜すずのき病院 ☎0480—23—3300

株式会社清水アーネット及びトラスコ中山株式会社と「災害等発生時における生活必需物資の供給協力に関する協定」を締結しました



協定を締結した株式会社清水アーネット清水代表取締役社長(左)、トラスコ中山株式会社山中営業本部ファクトリー営業部東部部長(右)と行田市長

8月17日、株式会社清水アーネットおよびトラスコ中山株式会社(東京都港区)と「災害等発生時における生活必需物資の供給協力に関する協定」を締結しました。

本協定に基づき、災害発生時に両社の協力により生活必需物資が市内の指定避難所などに運搬・提供されることで、安定的な物資の確保と避難所の生活環境の向上が期待されます。

▶問い合わせ 危機管理課危機管理担当(内線280・282)

【9月末で終了】自転車用ヘルメットの購入費補助金の申請はお済みですか

令和5年4月から、自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務化されました。ヘルメットの着用で、万が一の事故時の頭部への致命的なダメージを大幅に軽減でき、着用しない場合と比べて死亡率が約2分の1に低下します。

市では、税込み3,000円以上の安全基準を満たした新品のヘルメットを購入した市民の方に、市内で利用できる2,000円分の行田商店共通商品券を交付(1人1回限り)しています。本事業は9月30日(木)をもって終了しますので、早めの申請をお願いします。

なお、ヘルメットは使用の有無にかかわらず、使用期限が3～5年に設定されているものが多く、定期的な買い替えが推奨されています。買い替えも補助金の対象となりますので、この機会にヘルメットの使用期限を確認しましょう。詳しい交付条件などは、市ホームページをご確認ください。

▶問い合わせ 交通政策課交通安全担当(内線284)



市ホームページ

株式会社奥井組と「災害等発生時における建機等の提供及びオペレーターの派遣に関する協定」を締結しました



協定を締結した奥井代表取締役社長(左)と行田市長

7月30日、株式会社奥井組(入間市)と「災害等発生時における建機等の提供及びオペレーターの派遣に関する協定」を締結しました。

本協定に基づき、災害発生時に同社が保有する建設機械(建機)およびオペレーターの派遣について協力をいただくことで、被害の軽減や市民の安全確保、早期復旧が期待されます。

▶問い合わせ 危機管理課危機管理担当(内線280・282)

第20回全国中学生少林寺拳法大会に出場する藤部悠さん、木村百花さんが市長を訪問しました



左から藤部悠さん、行田市長、木村百花さん

7月29日、少林寺拳法行田南道院の拳士2人が、8月に京都府で開催された第20回全国中学生少林寺拳法大会に出場することから、その報告のため市役所を訪問しました。

行田市長からは「悔いのないよう力を出し切ってください」と激励の言葉がありました。

▶問い合わせ スポーツ振興課振興担当 ☎556—8336

75歳以上の市民の皆様

行田市物価高騰対応生活応援商品券(市内共通商品券)を発送しました

今回、国から交付される臨時交付金の交付限度額が限られている中で、さまざまな観点から検討を重ねた結果、特に物価高騰の影響を受けやすい75歳以上の市民の皆様の生活を支援するため、「物価高騰対応生活応援商品券交付事業」を選定しました。

物価高騰の中で、年金収入は給与収入と比較して相対的に上昇幅が小さく、年金により生計を立てている方への影響がより深刻であると考えられます。

本市における75歳以上の多くが年金収入により生計を立てていることから、今回は特に物価高騰の影響を受けやすい75歳以上の市民の皆様を対象としたところです。

▶対象

令和9年3月31日までに満75歳に達する方(昭和27年4月1日以前に生まれた方)で、令和8年6月30日時点で本市の住民基本台帳に記録されている方

▶交付額

1人につき合計2,000円分(500円券×4枚)

▶利用期間

令和9年1月31日(日)まで

※利用期間を過ぎると利用できません。

▶利用可能店舗

同封の「行田市物価高騰対応生活応援商品券取扱店一覧」をご参照ください。

<お願い>

商品券の交付対象者の方で、まだお手元に商品券が届いていない方は、商工観光課までご連絡ください。

▶問い合わせ 商工観光課産業振興担当 ☎580—3012

期間中にぜひご利用ください



熊本県熊本市へ災害支援のため応援職員を派遣しました



行田市長に活動予定を説明する職員

令和8年7月28日に発生した熊本地震により被害を受けた熊本県熊本市に対し、埼玉県からの支援要請に基づき8月17日～25日の8日間、避難所運営支援などに従事する職員1人を派遣しました。

市では、今後も被災地への支援を継続するとともに、今回の災害の状況や従事した職員の意見を踏まえ、災害への備えに取り組んでいきます。

▶問い合わせ 危機管理危機管理担当(内線280)

令和8年熊本地震災害復興支援募金を受け付けています

熊本地震で被災された方々を支援するため、公共施設に募金箱を設置しています。皆さんの温かいご協力を心よりお願いいたします。お寄せいただいた募金は、被災者支援に役立てられます。

復興支援募金箱

▶設置場所

- ・市役所本庁舎(1階案内受付)
- ・南河原支所
- ・教育文化センター「みらい」
- ・郷土博物館
- ・産業文化会館
- ・商工センター
- ・古代蓮会館
- ・総合体育館

▶設置期間 10月30日(金)まで

▶受付時間 【市役所】午前8時30分～午後5時15分

※土・日曜日、祝日は午前8時30分～午後5時

【他の施設】各施設の開館・開所の時間

日本赤十字義援金箱

▶設置場所

- ・市役所本庁舎(1階案内受付)
- ・総合福祉会館「やすらぎの里」

▶設置期間 10月30日(金)まで

▶受付時間 【市役所】午前8時30分～午後5時15分

※土・日曜日、祝日は午前8時30分～午後5時

【やすらぎの里】午前8時30分～午後5時15分

▶問い合わせ 地域共生社会推進課(内線354)、日本赤十字社埼玉県支部行田市地区(行田市社会福祉協議会内) ☎557—5400



令和8年産水稻・大豆栽培時の害虫(カメムシ類・ジャンボタニシ)駆除に対する薬剤購入費、薬剤散布委託料などの費用の一部を補助します

- ▶**対象** 次の要件に全て該当する農業者
- ・市内に住所を有する個人または市内に本店もしくは主たる事務所を有する法人であること
 - ・令和8年度営農計画書を行田市農業再生協議会に提出していること
 - ・自ら薬剤を購入し散布した者またはJA、薬剤散布事業者などに委託して散布した者であること
- ▶**対象経費** 薬剤購入料金、空中散布委託料、薬剤散布委託料
- ▶**対象面積** 営農計画書に記載され、水稻および大豆が作付けされているほ場に薬剤散布などの防除を行った面積
※対象面積は営農計画書に記載されている「台帳面積」ではなく「実利用面積」となります。
- ▶**上限額**
【5ヘクタール未満】10アール当たり1,000円(合計金額が1,000円未満は切り捨て)
【5ヘクタール以上】一律50,000円
※補助額は対象経費と面積当たりの上限額のいずれか低い額で、1つのほ場に2回以上散布した場合でも交付対象面積は1回分になります。
- ▶**申請方法** 12月25日(金)までに、農政課(市ホームページからダウンロード可)、またはJAほくさい行田営農経済センターもしくは行田中部支店の窓口で配布している申請様式に必要事項を記入し、必要書類と併せて、持参または郵送(当日消印有効)のいずれかの方法により農政課に提出してください。
【持参・郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田市農政課
- ▶**問い合わせ** 農政課農業振興担当 ☎580-3013



市ホームページ

市内バス事業者3社とスクールバス運行に関する連携協定を締結しました



左から秩父鉄道観光バス株式会社 渡邊代表取締役社長、株式会社大堰観光バス 長島代表取締役、行田市長、渡辺教育長、株式会社協同バス 鈴木代表取締役社長

7月13日、スクールバスの運行実績のある株式会社大堰観光バス、秩父鉄道観光バス株式会社、株式会社協同バスと「スクールバス運行に関する連携協定」を締結しました。

現在、本市では市内の小中学校20校を3校の義務教育学校に再編することを目指し、取り組みを進めていますが、通学区域が広がることにより、通学距離が延伸し、遠距離通学となる児童生徒の通学手段の確保が課題となっています。

また、それぞれの地域の学童保育室へ子どもたちを安全に送り届けるための手段についても検討しています。

今後は、本協定に基づき、同バス事業者より、専門的知見に基づいたアドバイスや提案をいただきながら、スクールバスの円滑な運行に向けて検討を進めていきます。

▶**問い合わせ** 教育総務課学籍・学校再編担当 ☎556-8311

生活保護の追加給付の受け付けを開始しました

平成25年～平成27年に実施した生活扶助基準改定に関する令和7年6月27日の最高裁判決において、「デフレ調整に係る厚生労働大臣の判断の過程及び手続には過誤、欠落があった」と指摘され、違法と判断されました。

このことから厚生労働省では、従来の水準と新たな水準との差額について、保護費の追加給付を行うことにしました。このことを受け、本市においても追加給付を行います。

▶**対象** 平成25年8月～平成30年9月に行田市で生活保護を受給されていた世帯の方(給付対象外となる場合あり)。詳しくは、市ホームページをご確認ください。

※令和8年8月1日現在、行田市で生活保護を受給中で対象となる方は申請不要で追加給付されます。



市ホームページ

▶**申請期限** 令和9年7月31日(出)まで

▶**申請方法** 福祉課で配布する申出書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、世帯主および全世帯員の戸籍謄本、本人確認書類、本人名義の通帳の写しを添えて、持参または郵送により同課に提出してください。

【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市福祉課

▶**その他**

- ・給付対象期間当時の年齢、世帯人数、生活保護を受給されていた期間、加算の有無などにより、追加給付される額は異なります。
- ・不明な点などは「最高裁判決を踏まえた保護費の追加給付相談センター」にお問い合わせください。【電話】0120-179-445(受付時間：午前9時～午後5時)

▶**問い合わせ** 福祉課生活保護担当(内線289)

9月も「SL 日本遺産のまち行田号」が市内を走ります

昨年、行田市への延伸が実現した秩父鉄道が運行するSLパレオエクスプレスが「SL 日本遺産のまち行田号」のヘッドマークを掲げ、9月も行田市へやってきます。

今年度は、熊谷駅を出発後、武州荒木駅の側線を経由して行田市駅を終着とする約40分の特別な旅です。ぜひ、汽笛の音を鳴らしながら市内を走るSLに乗りして、いつもとは違う車窓の眺めをお楽しみください。

SL 日本遺産のまち行田号の運行

▶ 運行日および運行時間

9月26日(土)および27日(日)

便	熊谷駅発	行田市駅着	乗車時間
第1便	午前10時18分	午前11時01分	43分
第2便	午前11時55分	午後0時34分	39分

※途中駅での下車はできません。

▶ 運行区間 秩父鉄道 熊谷駅 → 行田市駅

※当日、SLは秩父方面へは運行しません。

▶ 乗車料金 大人2,000円、小児1,650円(SL指定席券、SL乗車区間の乗車券含む)

▶ 乗車方法 秩父鉄道ホームページ内の受付専用サイトから「SLセット券」を購入してください。支払い方法はクレジットカード決済のみで、全席指定席です。電話受付、駅窓口での販売は行いません。

▶ 販売期間 9月16日(水)午後11時59分まで

※定員に達し次第、受け付けを終了します。ただし、受付期間内にキャンセルがあった場合は、受け付けを再開します。詳しくは、秩父鉄道ホームページをご確認ください。

▶ その他 当日の運行車両に特別ヘッドマーク・特別客車案内板(サボ)を掲出する他、乗車された方に特別乗車記念証をプレゼントします。



7月運行時のSL 日本遺産のまち行田号



秩父鉄道株式会社
ホームページ

特別企画

SLの運行当日は、行田市駅を中心に特別企画を予定しています。また、運行日限定で、田んぼアートが見ごろを迎えている古代蓮の里への直通シャトルバスも運行します。

▶ 企画内容

- ・まちあるきツアー
- ・ボンネットバスで市内遊覧(SLに乗りし、観光物産館「ぶらっと♪ぎょうだ」で税込み1,000円以上のお買い物をした方限定)
- ・昔の秩父鉄道の写真やヘッドマーク、時刻表、記念きっぷなどの展示(会場：商工センター)
- ・キッチンカーの出店(会場：行田市駅南口)
- ・お月見ビアガーデン(会場：ヴェールカフェ)

※詳しくは、市ホームページをご確認ください。

▶ 問い合わせ 交通政策課地域交通担当(内線283)



市ホームページ

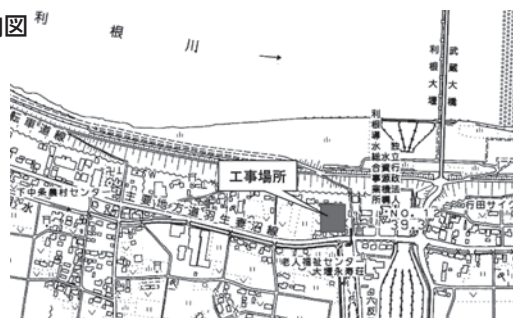
見沼代用水元坎公園再整備工事を実施しています

市では、令和9年に見沼代用水開削300周年の節目を迎えるに当たり、見沼代用水土地改良区と連携し、見沼代用水元坎公園を拠点とした交流人口の増加、市および見沼代用水の歴史や観光の魅力を発信するとともに、地域の活性化を図るため、下中条地内の「見沼代用水元坎公園再整備工事」を実施します。

工事の完成は、令和9年3月を予定しています。工事期間中はご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

▶ 問い合わせ 農政課基盤整備担当 ☎ 580-3013、見沼代用水土地改良区 ☎ 0480-85-9100

案内図



公園完成イメージ図





令和9年度 保育施設の入所受け付けを開始します

- ▶入所時期 令和9年4月
- ▶対象 保護者の就労などにより、保育の必要のある乳幼児
※利用に当たっては、市から保育の必要性の認定を受ける必要があります。
- ▶申請書類の配布開始日 9月24日(木)
- ▶配布場所 子ども未来課(市ホームページからダウンロード可)、市内認可保育施設
- ▶受付日時 10月1日(木)～21日(水)午前8時30分～午後4時30分※土・日曜日、祝日を除く
【休日受付】10月18日(日)午前8時30分～11時30分
※10月22日(木)以降に申請書類を提出した方は、期限までに提出をした方の入所選考を行った後の選考対象となりますので、あらかじめご了承ください。
- ▶受付場所 子ども未来課(5番窓口)
- ▶市内認可保育施設一覧



市ホームページ
(9月24日公開予定)

名称	所在地	電話番号
認可保育所(対象年齢：0歳児～5歳児)		
若葉保育園	行田11-10	556-2797
和光保育園	佐間3-20-3	556-2503
白鳩保育園	駒形2-7-7	554-5221
ホザナ保育園	荒木1590-1	559-1543
太井保育園	棚田町1-58-10	556-5340
小羊チャイルドセンター	若小玉3547-1	556-7753
太田保育園	藤間510-3	559-3644
埼玉保育園	埼玉4595-1	559-2433
持田保育園	城西4-3-4	556-5456
長野保育園	長野1-34-5	553-3177
南河原保育園	南河原851	557-3234

名称	所在地	電話番号
認定こども園(保育部分の対象年齢：0歳児～5歳児) (教育部分の対象年齢：満3歳～5歳児)		
行田こども園※	荒木4961	557-2943
やごうこども園※	谷郷2-5-1	554-5752
やなぎ幼稚園※	渡柳563-3	559-1001

名称	所在地	電話番号
地域型保育事業所(対象年齢：0歳児～2歳児)		
たけのご保育室	門井町2-17-7	553-0378
長澤家庭保育室	駒形2-11-11	554-2539
あゆみ保育園	棚田町1-50-1	553-5277
こどものみらい保育園	行田9-25	598-7035

※認定こども園の教育部分の入園については、各施設へ直接お問い合わせください。

▶市外の保育施設を希望する場合(希望する保育施設に1つでも市外の保育施設が含まれる場合)

本市から希望する保育施設のある市町村へ協議しますので、事前に子ども未来課へご相談いただき、当該市町村の締め切り日の1週間までに申請書類を同課へ提出してください。なお、市町村ごとに受付方法・受付期間や必要書類が異なるため、詳細は当該市町村へ直接お問い合わせください。

▶注意事項

- 入所申し込み前に、お子さんと一緒に希望する保育施設の見学を行ってください。なお、見学の前にはあらかじめ保育施設に連絡してください。
- 令和8年度に入所が保留になっている方も、新たに申請が必要です。

▶その他 年度途中の入所申請は、入所希望月の前月10日を申込締切日としていますが、令和9年3月入所の申込締切日は、令和9年1月31日(日)となりますので、ご注意ください。

▶問い合わせ 子ども未来課子ども・子育て担当(内線257・263)

令和9年度 私立幼稚園の入園児の募集を開始します

市内の私立幼稚園では、特色ある保育内容と子どもの年齢に合わせたカリキュラムを用意しています。また、長時間保育や、夏休み中の預かり保育なども実施しています。詳しくは、各幼稚園にお問い合わせください。

▶募集年齢

【2年保育】令和4年4月2日～令和5年4月1日生まれのお子さん

【3年保育】令和5年4月2日～令和6年4月1日生まれのお子さん

【4年保育】令和6年4月2日～令和7年4月1日生まれのお子さん

▶願書の配布場所 10月15日(木)から各幼稚園

▶受付開始 11月1日(日)※受付日や受付時間など、詳しくは各園にお問い合わせください。

 老本幼稚園 旭町16-38 TEL 553-2771	 行田幼稚園 富士見町2-27-5 TEL 554-5169	 富士見ヶ丘幼稚園 駒形1-9-7 TEL 556-7494	 ホザナ幼稚園 本丸11-20 TEL 555-2301	 まつたけ幼稚園 門井町2-19-9 TEL 554-7348
---	--	--	--	--

▶問い合わせ 各幼稚園

令和9年度 学童保育室の入室受け付けを開始します

▶入室期間 令和9年4月1日～令和10年3月31日

▶対象 保護者の就労などにより、日中常時留守となる家庭の市内在住の小学生、または市外在住で市内の小学校へ通学している(予定含む)小学生

▶申請受付期間

原則電子申請とし、10月1日(木)午前0時～21日(水)午後5時15分まで※電子申請でない場合は、同期間の午前8時30分～午後5時15分に直接子ども未来課(土・日曜日、祝日を除く)

▶申請書の配布期間および場所

9月24日(木)以降、市ホームページからダウンロード可(子ども未来課窓口でも配布)

▶注 意

- ・今年度、学童保育室を利用している場合も改めて申請が必要です。
- ・入室決定は申請順ではありません。お子さんの学年や保護者の勤務状況などを審査し、必要性が高い順に入室を決定します。
- ・書類に不足がある場合や入室基準を満たしていない場合は、受付(入室審査)ができません。
- ・就労などの状況が変わり入室基準を満たさなくなった場合は、年度途中でも原則退室いただきます。

▶二次募集について

申込終了後、入室審査を実施し、空きが出た学童保育室において、12月以降に二次募集を行う予定です。詳しくは、子ども未来課にお問い合わせいただくか、市ホームページをご確認ください。

▶保護者の就労における入室基準

児童の学年	勤務終了時間	月の平均勤務日数
1年生	午後3時以降	12日以上
2～4年生	午後3時以降	15日以上
5～6年生	午後4時以降	15日以上

▶学童保育室一覧

学区域	名 称	場 所	電話番号
忍小	忍第一学童保育室(中・高学年中心)	忍小学校校舎内	556—1139
	忍第二学童保育室(低学年中心)	忍小学校敷地内	556—0402
南小	南第一学童保育室(低学年中心)	南小学校校舎内	556—6666
	南第二学童保育室(中・高学年中心)	南小学校敷地内	552—0577
西小	西第一学童保育室(低学年中心)	西小学校南校舎内	556—1143
	西第二学童保育室(中・高学年中心)	西小学校北校舎内	579—5347
東小	東第一学童保育室(中・高学年中心)	東小学校校舎内	554—3750
	東第二学童保育室(低学年中心)	東小学校敷地内	556—5231
北小	北第一学童保育室(低学年中心)	北小学校体育館内	553—3040
	北第二学童保育室(中・高学年中心)	北小学校校舎内	556—7219

学区域	名 称	場 所	電話番号
桜ヶ丘小	さくら第一学童保育室(低学年中心)	桜ヶ丘小学校敷地内	552—0556
	さくら第二学童保育室(中・高学年中心)	桜ヶ丘小学校校舎内	
太田小	太田学童保育室	太田小学校校舎内	554—2448
泉小	泉太井第一学童保育室(低学年中心)	泉小学校敷地内	554—5808
	泉太井第二学童保育室(中・高学年中心)	泉小学校校舎内	577—4947
埼玉小	埼玉第一学童保育室(低学年中心)	埼玉小学校敷地内	559—2500
	埼玉第二学童保育室(中・高学年中心)	埼玉小学校校舎内	
南河原小	南河原学童保育室	南河原小学校校舎内	557—3331
下忍小	下忍学童保育室	下忍小学校敷地内	556—8840
見沼小	見沼学童保育室	見沼小学校校舎内	557—5430

▶問い合わせ 子ども未来課子ども・子育て担当(内線262)

「これからの学校づくりシンポジウム

～先進自治体の取組から考えるこれからの学校づくり～」を開催します

教育委員会では、より良い教育環境の整備と質の高い教育を実現するため、市内の小中学校を3校の義務教育学校に再編する取り組みを進めています。

このたび、茨城県つくば市教育委員会副教育長の柳下英子さんをお招きし、先進的な事例を紹介していただくとともに、市民の皆さんとこれからの学校づくりについてのイメージを共有します。ぜひご参加ください。

▶日時 9月12日(土)午後2時～3時30分

▶場所 「みらい」文化ホール

▶定員 150人

▶申込方法 9月9日(水)までに、行田市電子申請・届出サービスにより申し込みください。

▶問い合わせ 教育総務課学籍・学校再編担当 ☎556—8311



電子申請・届出サービス

令和9年度「こどもまんなか 児童福祉週間」標語を募集します

国では、子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的とし、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「こどもまんなか 児童福祉週間」と定め、児童福祉の理念の普及・啓発を図るための取り組みを実施しています。これに関連して、令和9年度の同週間シンボルとなる標語を募集します。

- ▶ **募集期間** 9月30日(水)まで
- ▶ **募集内容** 子どもたちを応援する標語や、未来へ向けての子どもたちからのメッセージとなる標語
- ▶ **応募資格** どなたでも応募可能
- ▶ **応募方法** 郵送、FAX、Eメール、公益財団法人児童育成協会ホームページの応募フォームのいずれかの方法により同協会に送付(郵送の場合は当日消印有効)
【郵送】〒102-0081 東京都千代田区四番町2-12 四番町THビル6階 公益財団法人児童育成協会「標語募集」係【FAX】03-5357-1809【Eメール】hyogo09@kodomo-shiro.jp
- ▶ **主 催** こども家庭庁、社会福祉法人全国社会福祉協議会、公益財団法人児童育成協会
- ▶ **そ の 他**
 - ・応募者本人が創作した未発表の作品に限ります。また、応募作品は返却しません。
 - ・応募用紙など詳しくは、公益財団法人児童育成協会のホームページをご確認ください。
- ▶ **問い合わせ** 公益財団法人児童育成協会
☎03-5357-1174



(公財)児童育成協会
ホームページ

社会生活基本調査を実施します

総務省統計局(埼玉県)では、10月20日現在で社会生活基本調査を実施します。

全国で約95,400世帯が対象となるこの調査は、国民生活の実態を明らかにすることを目的として、統計法に基づき実施する、国の重要な統計調査です。調査結果は、ワーク・ライフ・バランスの推進、少子高齢化対策、ボランティア活動の状況の把握など、国や地方公共団体における各種施策の基礎資料として活用されます。

- ▶ **調査方法** 10月上旬から中旬にかけて、調査員が伺い、調査書類を配布します。
- ▶ **回答方法** 便利なインターネット回答のほか、紙の調査票での回答も可能です。

「かたり調査」にご注意ください

調査を装った不審な訪問者や不審な電話・電子メールなどにご注意ください。また、金銭を要求したりすることは絶対にありません。調査員は必ず「調査員証」、調査名が入った下敷きおよび手提げ袋を携帯していますのでご確認ください。

- ▶ **問い合わせ** 埼玉県統計課人口統計担当
☎048-830-2314



国民健康保険・後期高齢者医療制度からのお願い 交通事故などにあつたら届け出を

交通事故、傷害事件、他人の飼っている動物によるけが、飲食店での食中毒など第三者(加害者)の行為が原因で負傷したり、病気になったりした場合、国民健康保険または後期高齢者医療制度を使用して治療を受けることができます。

治療費は、原則として加害者がその過失に応じて負担すべきものですが、国民健康保険または後期高齢者医療制度により治療を受けた場合は、届け出をすることで、治療費の一部を行田市または埼玉県後期高齢者医療広域連合が医療機関に立て替え払いをし、後日加害者に対して治療費を請求します。

第三者の行為により治療を受けた場合は、届け出をすることが義務付けられていますので、必ず届け出をしてください。

ただし、労災対象の事故や自己の故意の犯罪行為(飲酒運転による事故など)によるものなどは、国民健康保険または後期高齢者医療制度から医療費を給付できない場合があります。

▶ 届け出に必要なもの

- ・本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証など)
- ・対象者のマイナ保険証、資格情報のお知らせ、資格確認書のいずれか
- ・印鑑(朱肉を使うもの)
- ・交通事故証明書(交通事故の場合)※後日提出でも可

- ▶ **問い合わせ** 健康課保険年金担当(内線271・227)

納期のお知らせ(9月分)

納付書や口座振替で納めていただく方(普通徴収)

固定資産税・都市計画税	3期
国民健康保険税	3期
介護保険料	3期
後期高齢者医療保険料	3期

納期限 9月30日(水)

- ・市税などの納付には、「安心! 確実! 便利!」な口座振替をご利用ください。
- ・納付の相談は随時窓口で実施しています。

- ▶ **問い合わせ** 収納課(内線236・237)

民間企業における障がい者の 法定雇用率が引き上げられました

民間企業における障がい者の法定雇用率が、2.5パーセントから2.7パーセントに引き上げられました。

また、対象事業主の範囲も常用雇用労働者数40.0人から37.5人以上に拡大されました。

- ▶ **問い合わせ** ハローワーク行田☎556-3151

介護の仕事に興味がある方の就職 を埼玉県が支援します

介護の仕事は、人や社会を支えるやりがいのある仕事です。

埼玉県では介護の仕事に興味がある方に、県内の介護事業所への就職を支援しています。介護の仕事の経験がない方や介護の仕事にブランクがある方も、お気軽にご相談ください。

- ▶ **支援内容**
 - ・埼玉県の介護のお仕事応援ポータルサイトによる介護の仕事に関する情報提供
 - ・介護の仕事が未経験の方のための介護に関する入門的研修などの実施
 - ・職場見学・職場体験の実施
 - ・個別マッチングを通して、県内介護事業所への就職を支援
- ▶ **対象** 介護事業所で介護職の勤務を希望する方
- ▶ **その他** 対面またはオンラインで説明会を随時開催しています。
- ▶ **事業委託元** 埼玉県福祉部高齢者福祉課
- ▶ **問い合わせ** 株式会社パソナライフケア(受託事業者) ☎0120—121—767

介護に関する入門的研修を実施します

- ▶ **日時** 10月7日(水)午前9時30分～午後3時45分、14日(水)午前9時30分～午後4時10分、21日(水)午前9時30分～午後3時40分、28日(水)午前9時30分～午後3時40分の全4回
- ▶ **場所** 産業文化会館2階第2会議室
- ▶ **内容** 介護職の役割、介護の専門性、生活支援技術の基本、認知症への理解など介護に関する基本的な知識や技術を学びます。また、最終日は市内介護事業所の担当者との相談会を行います。
- ▶ **対象** 市内で介護の仕事に携わりたい方や興味関心がある方で、4日間の研修に参加できる方
- ▶ **定員** 30人(先着順)
- ▶ **受講料** 無料
- ▶ **主催** 行田市
- ▶ **その他** 詳細は、市ホームページをご確認ください。
- ▶ **申し込み** 9月30日(水)までに市公式LINEまたは申込フォームの二次元コードを読み取り必要事項を入力の上送信
- ▶ **問い合わせ** 株式会社ミッキー NEXT ☎03—5923—9150(祝日を除く月～金曜日午前10時～午後5時)



市ホームページ



市公式LINE



申込フォーム

「飼い主のいない猫」との共生について地域でできることにご協力ください

私たちにとって身近な動物である猫には、飼い主のいない猫もいます。飼い主のいない猫が原因で、ふん尿による悪臭、庭への侵入、鳴き声、ごみの散乱などの地域トラブルが発生することもあります。

市では、地域猫活動(※)を支援するため、公益財団法人どうぶつ基金の協力を得て、飼い主がいない猫を対象とした不妊去勢手術無料チケットを配布しています。

不妊去勢手術は市指定の動物病院で受けていただき、手術後は猫を元の場所へ戻していただきます。無料チケットの利用を希望される方は環境課に申請してください。また、不妊去勢手術のための猫捕獲器の貸し出しも行っていますので、お気軽にご相談ください。

※地域猫活動とは、地域住民が主体となり、飼い主のいない猫の不妊去勢手術を行い、特定の場所での餌やり、トイレ管理などを通じて、その猫を一代限りの命として適切に管理していく活動です。

無責任な餌やりはトラブルの原因です

「かわいそうだから」と猫に餌をあげる行為は、猫の個体数を増やし、ふん尿被害や鳴き声、ごみの散乱などの地域トラブルを招く原因になります。

置き餌をしない

食べ残しは腐敗し、悪臭の原因となるだけでなく、カラスや害獣を引き寄せることにもつながります。

時間を決めて与える

決まった時間に必要な量だけを与え、与え終わったらすぐに片付けましょう。

食べ残しや容器は必ず片付ける

餌を与えた場所はきれいに清掃し、周辺の美化に努めましょう。



ふん尿被害対策には「猫用トイレ」を設置しましょう

定期的に清掃する

トイレが汚れていると猫は使ってくれません。清潔に保ちましょう。

人目につかない場所に設置しましょう

近隣住民の迷惑にならないよう、配慮が必要です。

砂の種類を工夫する

猫が好む粒が細かい砂などを選ぶと利用しやすくなります。

不妊去勢手術で「不幸な命」を減らしましょう

飼い主のいない猫が次々と繁殖してしまうことは、不幸な命を増やすことにつながります。また、発情期の鳴き声や縄張り争いによるケンカ、マーキング行為なども地域のトラブルにつながりますので、不妊去勢手術にご協力ください。

- ▶ **問い合わせ** 環境課環境政策担当 ☎556—9530

足袋の日イベントを開催します

10月8日の足袋の日にちなんだ産地イベントとして「行田足袋博覧会(GYODA TABI EXPO)」を開催します。

10月3日の牧禎舎でのイベントをはじめ、行田足袋に関する企画が盛りだくさんです。各企画の開催日時・場所など詳しくは、市ホームページなどをご確認ください。



▶開催期間 10月3日(土)～12日(月)

▶企画内容

- ・展示会&交流会『足袋博-Creators Market-』
- ・トークイベント『GYODA TABI MEETING』
- ・100年フード「ゼリーフライ」を作ろう！
- ・足袋着用体験『足袋博deたびはく』
- ・足袋工場オープンファクトリー（工場見学）
- ・足袋蔵上映会
- ・足袋蔵のまち/日本遺産デジタルスタンプラリー
- ・日本遺産ソムリエと行く、日本遺産まち歩きin行田
- ・カインズ行田店でのPR展示

▶主催 行田足袋組合、行田市

▶後援 行田市教育委員会、一般社団法人行田おもてなし観光局

▶問い合わせ 行田足袋組合事務局
(商工観光課内)
☎580—3012



市ホームページ

「彩の国動物愛護推進員」を公募します

埼玉県では、動物の愛護及び管理に関する法律および埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、動物の愛護や正しい飼い方に関する知識情報などの普及啓発を行うボランティアとして彩の国動物愛護推進員を募集します。

▶募集期間 9月1日(火)～11月30日(月)

▶活動内容

- ・動物の愛護と適正な飼養・管理の重要性について、地域住民の理解を深めるための啓発活動
- ・地域住民の求めに応じた、繁殖制限措置に関する助言や譲渡仲介の支援など
- ・動物の愛護と適正な飼養を推進するため県が行う施策への協力
- ・その他、動物の愛護と適正な飼養の推進のため県が必要と認めること

▶その他 県ホームページの他、県内各保健所(政令市・中核市を除く)、埼玉県動物指導センターの窓口に設置する募集要領をご確認ください。

▶問い合わせ 埼玉県保健医療部生活衛生課総務・動物指導担当
☎048—580—3013



埼玉県
ホームページ

農地利用最適化推進委員を募集します

行田市農業委員会では、農地利用最適化推進委員の欠員に伴い、次の地区を担当する委員を募集します。

▶主な業務内容

- ・農地利用最適化業務(担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進)のための現場活動
- ・農地中間管理機構との連携
- ・農地パトロール(農地利用状況調査)
- ・農業振興業務(農業者年金、全国農業新聞の普及)

▶担当地区 行田、本丸、天満、城南、中央、宮本、栄町、旭町、向町、緑町、大字忍、忍1・2丁目、矢場1・2丁目、城西1・2・3丁目、佐間1・2・3丁目、大字佐間、谷郷1・2・3丁目、大字谷郷地区

▶募集人数 1人

▶任期 令和8年10月26日(委嘱予定日)～令和11年7月19日

▶身分 行田市の非常勤特別職

▶報酬 月額35,000円

※農業委員会の活動による農地集積の実績に応じて、国の交付金の範囲内において市長が定める基準により算定した額を別に支給します。

▶募集期間 8月28日(金)～9月24日(木)※土・日曜日、祝日を除く

▶応募資格 農地などの利用の最適化の推進に熱意と識見を有し、担当する区域において、担い手農家への農地集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消などの調整を行うことができる方

▶欠格事項

- ・破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- ・拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの者

▶委嘱方法 選考委員会による選考を踏まえて、農業委員会が総会の決定を得て、委嘱します。

▶その他 農業委員と兼職はできません。

▶問い合わせ 農業委員会事務局 ☎580—3014

ハロウィンジャンボ宝くじが発売されます

ハロウィンジャンボ宝くじ(1枚300円)

○1等…2億円×12本

○前後賞…各1億円×24本

※発売総額360億円・12ユニットの場合

ハロウィンジャンボミニ(1枚300円)

○1等…2,000万円×50本

○前後賞…各1,000万円×100本

※発売総額150億円・5ユニットの場合



クーちゃん

この宝くじの収益金は、地域住民の福祉向上のために使われます。

お求めは埼玉県内の宝くじ売り場で

▶発売期間 9月16日(水)～10月16日(金)

▶抽選日 10月26日(月)

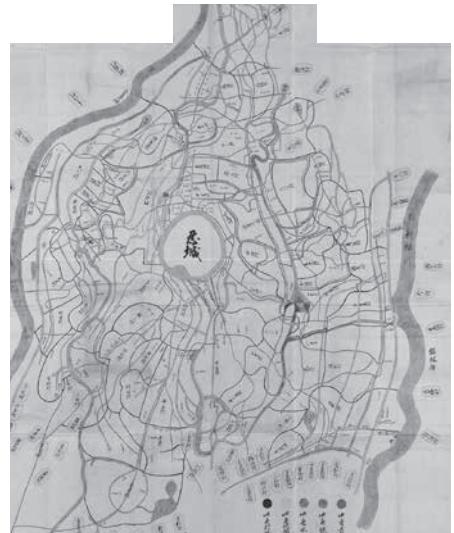
▶問い合わせ (公財)埼玉県市町村振興協会 ☎048—822—5004

第39回企画展「忍藩十万石」

「十万石」とは、江戸時代に忍城を居城とした大名家(忍藩)の所領規模を藩領全体で生産可能な米穀の量に換算(1石＝約150キログラム)した表記のことです。所領が十万石に達した頃の忍藩の領地は、武蔵国(忍領・秩父領・鉢形領・八条領)の他、現在の兵庫県と大阪府にまたがる摂津国にも分布していました。そこに暮らした人々は、たとえ遠く離れた地域同士であっても、忍藩の統治下という意味において、同じ制度や保障、あるいは生活規制を受け続けた運命共同体であったといえます。

今回の企画展では、時代によってさまざまな地域に分布した忍藩領の村々の統治実態や、そこに暮らした人々の営みについて、各地に伝来した資料を基に紐解きます。時代とともに移りゆく忍藩領の世界をぜひ会場でお楽しみください。

- ▶ **期 間** 10月10日(土)～11月23日(月)
※10月12日、11月23日を除く月曜日と
10月13日(火)、11月4日(火)は休館
- ▶ **開館時間** 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
- ▶ **場 所** 郷土博物館企画展示室
- ▶ **入 館 料** 【大人】200円、【大学・高校生】100円、
【小・中学生】50円※団体割引あり



現在の行田・熊谷・羽生・鴻巣各市に広がっていた忍城周辺の忍藩領(城付領)の範囲と境界を描いた忍御領分給図(郷土博物館蔵)

公開講演会「近世忍領の成立と展開」

- ▶ **日 時** 11月22日(日)午後2時～3時30分
- ▶ **場 所** 郷土博物館講座室
- ▶ **講 師** 中野達哉さん(駒澤大学文学部歴史学科教授)
- ▶ **定 員** 80人(先着順)
- ▶ **申し込み** 9月9日(火)午前9時から電話
または行田市電子申請・届出
サービスにより郷土博物館



電子申請・届出サービス

- ▶ **定 員** 20人(要申し込み)
- ▶ **申し込み** 電話で郷土博物館
- ▶ **そ の 他** ・当日午後1時20分に長光寺阿弥陀如来堂前に集合
・お車で越しの方は長光寺駐車場(須加4621)をご利用ください。

学芸員による展示解説会

- ▶ **日 時** 10月10日(土)・17日(土)・31日(土)、11月21日(土)・23日(月)午後2時～3時※いずれも同内容
- ▶ **会 場** 郷土博物館企画展示室
- ▶ **そ の 他** 申し込み不要
- ▶ **問い合わせ** 郷土博物館 ☎ 554-5911

史跡探訪 藩領を歩こう

- ▶ **日 時** 11月15日(日)午後1時30分～3時30分
- ▶ **見 学 先** 【市指定文化財】長光寺阿弥陀如来堂厨子(須加)、見沼代用水取水口・井沢祠・辯天祠(下中条)、治子神社(下中条)、酒巻河岸跡(酒巻)などを予定

埼玉県女性キャリアセンター 就職支援セミナー

日 時	セミナー名	内 容	持ち物	定 員
10月6日(火) 午前10時～正午	未来のためのお金のハナシ	身の回りのお金に関する基礎知識、セカンドライフの支出と収入、ワークライフバランスについて学ぶ。	家計簿、年金定期便、電卓、筆記用具、メモ用紙	会場30人 オンライン100人
10月13日(火) 午前10時～正午	働く上で知っておきたい労働法の知識	雇用契約、労働時間、休日や残業、給与明細の見方など再就職に向けて知っておきたい労働法の基本を、実例を交えて分かりやすく解説する。	—	オンライン130人
10月19日(月) 午前10時～正午	在宅ワークのメリット・デメリット～ライフスタイルに合わせた働き方～	在宅ワークの基本とテレワーク・リモートワークの違い、メリット・デメリットと自分に合う働き方の見極め方、在宅ワークに必要な環境・スキルと具体的な仕事例などを分かりやすく解説する。	—	オンライン130人
10月26日(月) 午前10時～正午	未経験でも大丈夫、「私」の経験が活かせる業界・職種みーつけた～サービス業・ホスピタリティ職～	AIやロボットが持っていない「あなた」のスキルが生かされる業界・職種(具体的な仕事内容)について解説する。	—	会場30人 オンライン100人

- ▶ **場 所** オンラインまたはWith Youさいたまセミナー室(さいたま市中央区新都心2-2)
- ▶ **対 象** 就職を希望する女性
- ▶ **受 講 料** 無料
- ▶ **そ の 他** 託児サービスあり(会場参加のみ)
- ▶ **申し込み** ホームページからお申し込みください(事前に埼玉県女性キャリアセンターの利用者

登録が必要です)。オンラインセミナーは、前日までに受講案内をメールで送付します。

▶ **問い合わせ** 埼玉県女性キャリアセンター
☎ 048-601-5810



埼玉県女性キャリアセンターホームページ



防犯のまちづくりイベントを開催します

▶日 ち 10月17日(土)
▶場 所 産業文化会館ホール
▶入 場 料 無料

▶内 容 行田警察署による防犯講話、さくまひできスペシャルコンサート

▶主 催 関東地方郵便局長協会

▶共 催 行田市、行田市防犯協会、行田市暴力排除推進協議会

行田市防犯のまちづくり暴力追放市民大会

▶時 間 午後1時開演(午後0時30分から受け付け)
▶内 容 地域防犯功労表彰、防犯推進委員永年活動表彰、防犯ポスター入選者表彰
▶主 催 行田市、行田警察署、行田市暴力排除推進協議会
▶問い合わせ 行田市防犯協会 ☎553-3531

▶申込方法 市内郵便局(行田郵便局(本局)を除く)で配布している申込書に必要事項を記入の上、提出してください。

※行田市防犯のまちづくり暴力追放市民大会に参加される方は申し込み不要で、引き続き参加できます。

年末特殊詐欺等防止特別講話とさくまひできスペシャルコンサート

▶時 間 午後2時15分開演(午後1時50分から受け付け)

▶問い合わせ 行田本丸郵便局 ☎556-3569

令和8年度中央公民館実用講座の受講生を募集します

初めてのスマートフォン講座

回	期 日	時 間	場 所	内 容	講 師
1	9月26日(土)	午後1時30分 ～3時30分	中央公民館 第2学習室	・スマートフォンの基本操作を学ぶ ・懐中電灯、メールの送受信などの機能を学ぶ	渋谷高雄さん (リンク学院)
2	10月3日(土)			・LINE(アプリのダウンロード、設定など)の使い方を学ぶ	
3	10月10日(土)			・LINE(市公式LINEを登録するなど)の使い方を学ぶ ・災害時に利用できる便利アプリの設定(NHKニュース、防災アプリ、ラジオアプリなど)	

▶対 象 市内在住・在勤の方

▶定 員 20人(先着順)

▶参 加 費 無料

▶持 ち 物 スマートフォン、メモ帳、筆記用具、設定変更およびインストール用のパスワード(パスワードをかけている方)、充電器

▶申し込み 9月1日(火)午前9時～19日(土)に、直接、電話、市公式LINEのいずれかの方法により中央公民館



市公式LINE

英語で歌おう! 童謡

回	期 日	時 間	場 所	内 容	講 師	対 象	持ち物
1	10月18日(日)	午前10時～ 11時30分	中央公民館 レクリエーション室	童謡を歌って、楽しく 英語を学びます。	諏訪桃子さん	市内小学1～3年生 10人(先着順)	筆記用具、 飲み物
2	10月25日(日)						

▶参 加 費 無料

▶申し込み 9月1日(火)午前9時～10月11日(日)に、直接、電話、市公式LINEのいずれかの方法により中央公民館



市公式LINE

▶問い合わせ 中央公民館 ☎556-2649

▼問い合わせ
9530 環境課 ☎5561

さしあげます

▷漬物石 ▷エレクトーン ▷キーボード(楽器) ▷金庫 ▷ねこ砂 ▷剣道の竹刀

ゆずってください

▷工業用ミシン ▷テレビ ▷電子レンジ ▷耕運機(小型)
▷裁縫セット ▷工業用ロックミシン ▷洗濯機 ▷冷蔵庫 ▷自転車 ▷チャイルドシート

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制となりますので、紹介後は、本人同士で話し合いの上、無償で品物の受け渡しを行ってください。
なお、登録期間は3カ月です。

不用品情報(無料)

令和9年(2027年)は、
カスリーン台風から80年

令和9年はカスリーン台風から80年 － カスリーン台風の教訓を未来へ －



浸水の様子(東京都葛飾区)

昭和22年9月に発生したカスリーン台風の洪水により、利根川沿川は浸水が相次ぎ、現在の埼玉県加須市にある利根川の堤防の決壊による氾濫水は、東京都江戸川区にまで達しました。死傷者3,520人、家屋浸水約30万戸という甚大な被害が生じ、利根川流域はかつてない災害に見舞われました。

気候変動の影響により水害が激甚化・頻発化するなか、カスリーン台風の教訓を踏まえ、今後も洪水への備えに取り組まなくてはなりません。利根川上流河川事務所では、流域のあらゆる関係者と協働し、「流域治水」と「令和の大改修」の両輪で気候変動に負けない利根川の早期実現を目指します。



破堤箇所の航空写真

事務所HP



写真・動画でみる
カスリーン台風



洪水浸水想定区域

公式X



国土交通省 関東地方整備局
利根川上流河川事務所

各種無料相談 (9月15日～10月14日)

相談	場所	期	日	時間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	9月29日(火)	予約は9月1日(火)から	午前9時30分～正午	地域活動推進課 (内線252)
		10月8日(木)	予約は9月15日(火)から	午後1時30分～4時	
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)		午前9時30分～正午 午後1時～3時30分	消費生活センター (内線495)
結婚相談	コミュニティ センターみずしろ	10月11日(日)		午前10時～正午	行田結婚支援センタ ー☎090-3131-8356
不動産	庁舎西側車庫上 北会議室	9月16日(火)		午前9時～11時30分	公益社団法人埼玉県宅 地建物取引業協会北埼 支部☎562-5900
相続、遺言、離婚、 日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	10月14日(水)※予約制		午後1時～4時	埼玉県行政書士会埼玉 支部☎564-0104
夫婦関係・DVなど (予約制) ※女性相談員対応	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日(祝日を除く) ※土曜日は市内在住の方を対象に電話相談 も受け付けます。		午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
ひきこもりご家族 ・当事者	自宅・公民館など (応相談・オンライン可)	毎週水曜日※予約制		①午後1時30分～2時30分 ②午後3時～4時	NPO法人にりん舎 ☎080-6570-1734
人権	きっずプラザ あおい	10月14日(水)		午後1時30分～3時30分	人権・男女共同参画 推進課(内線221)
税務(予約制)	関東信越税理 士会行田支部 (市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付け は毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の 午前10時30分～午後3時30分		午後1時～4時	関東信越税理士会 行田支部 ☎554-1411
夜間の納付相談	市役所	毎週火曜日(祝日を除く)		午後5時15分～7時	収納課(内線236・237)
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	9月15日(火)、10月6日(火)		午後5時15分～7時	水道課☎553-0131

※一部の相談についてはメールでの問い合わせもできます。詳しくは市ホームページをご確認ください。



市ホームページ

子どもの健康

赤ちゃんクラス (申し込み不要)

日 時 9月28日(月)午前9時30分～11時
内 容 お子さんの体重測定や育児相談
対 象 4カ月未満のお子さんとその保護者

乳幼児相談 (要申し込み)

日 時 9月14日(月)午前9時30分～11時30分
対 象 就学前のお子さんとその保護者

乳幼児健診など

4カ月児健診は、赤ちゃん訪問時にお知らせします。
 離乳食(初期)教室、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、
 3歳児健診、5歳児健診については、対象者に通知します。
 転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は
 こども家庭センターにご連絡ください。

問い合わせ こども家庭センターこども家庭支援担当
 ☎ 579-8033



おとなの健康

健康相談 (要申し込み)

日 時 9月25日(金)
 ※時間は申し込みの際にお知らせします。

場 所 市役所 201A 会議室
内 容 保健師、管理栄養士、歯科衛生士による食事、
 生活習慣などの相談

問い合わせ 健康課保健事業担当(内線 361～364)

こころの相談 (要申し込み)

日 時 9月17日(木)
 ※時間は申し込みの際にお知らせします。

場 所 産業文化会館 2A・2B 会議室
内 容 不安や不眠、生活リズムの乱れなど、心に
 悩みのある方の相談

問い合わせ 健康課保健事業担当(内線 361～364)

#7119 (365日24時間対応)

病院に連れて行こうか迷ったときや受診できる医療
 機関を知りたいときの全国共通ダイヤルです。また、
 埼玉県では、「埼玉県 AI 救急相談」を実施しています。
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/aikyukyu.html>

みんなの 保健室

子どもの健康についての問い合わせ
 こども家庭センター(保健センター内)
 長野 2-3-17 TEL: 579-8033

おとなの健康についての問い合わせ
 健康課(市役所 4 番窓口)
 本丸 2-5 TEL: 556-1111
 (内線 361～364)

休日急患診療

休日や祝日の急な病気やけがのときは次の医療機関
 をご利用ください。

期 日	医療機関名	電話番号
9月20日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
9月21日(月)	壮幸会行田総合病院	552-1111
9月22日(火)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
9月23日(水)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
9月27日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
10月 4日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
10月11日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
10月12日(月)	壮幸会行田総合病院	552-1111

診療時間 午前10時～午後5時

診療科目 内科、小児科、外科

※医療機関が変更されることがありますので、事前に
 問い合わせてください。

在宅医療窓口

「病気があるが、足が不自由で通院できない」「寝たき
 りの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき

- ・行田市在宅医療・介護連携支援センター ☎ 553-2003
- ・相談時間 午前9時～午後5時 ※土・日曜日、祝日、
 年末年始を除く

「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行ってい
 る歯科医院が知りたい」などの相談があるとき

- ・在宅歯科医療推進窓口 ☎ 080-1391-8020
- ・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を
 除く) ※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

ピラティスで心も体もリラックス講座

- 日 時** 10月7日(水)午後2時～3時(午後1時45分から受け付け)
- 場 所** 行田市総合体育館 柔道場
- 内 容** ピラティスは、心地よいストレッチで心も体もリフレッシュできるエクササイズ方法です。身体の内側から鍛えることで姿勢を改善し、筋力と柔軟性を高め、姿勢改善になり、さらに、集中力やバランス感覚の向上にも効果的と言われています。本講座に参加することで日常のストレスや緊張を解き放ち、心身の疲れを癒しませんか。
- 対 象** 市内在住の方
- 定 員** 30人(先着順) ※要申し込み
- 参 加 費** 無料
- 持 ち 物** バスタオル、運動しやすい服装、水分補給できるもの、ヨガマット(必要な方のみ)
- そ の 他** 健康づくりチャレンジポイント認定講座およびコバトンALKOOマイレージポイント認定講座です。講座終了後、コバトンALKOOマイレージの登録会も実施します。
- 申し込み・問い合わせ** 9月14日(月)から、市公式LINE、直接、電話のいずれかの方法で健康課保健事業担当(内線361～364)



市公式LINE

理学療法士に学ぶ! 姿勢改善教室 ～基礎編・実践編～

- 日 時** ①【基礎編】9月17日(水)午後2時～3時30分(午後1時45分から受け付け)
②【実践編】10月14日(水)午後2時～3時30分(午後1時45分から受け付け)
※2日間1コースの実施です。どちらか1日のみの参加は不可。
- 場 所** ①産業文化会館第2会議室
②行田市総合体育館柔道場
- 内 容** 理学療法士による専門的な指導により、姿勢の改善と健康意識の向上を図ります。基礎編では、正しい姿勢や日常生活の動作についての座学を、実践編では、基礎編で学んだことを実践し動作を確認します。
- 対 象** 市内在住の方
- 定 員** 30人(先着順) ※要申し込み
- 持 ち 物** ①筆記用具、水分補給できるもの
②室内用運動靴(外履きの靴底を拭いての持参可)、タオル、水分補給できるもの
- そ の 他** 健康づくりチャレンジポイント認定講座およびコバトンALKOOマイレージポイント認定講座です。講座終了後、コバトンALKOOマイレージ登録会も実施します。
- 申し込み・問い合わせ** 市公式LINE、直接、電話のいずれかの方法で健康課保健事業担当(内線361～364)



市公式LINE

「手話言語の国際デー」 忍城ライトアップを行います

平成29年12月に国連総会において、毎年9月23日を「手話言語の国際デー」とすることが決議されました。これは「手話言語が音声言語と対等であることを認め、ろう者の人権が完全に保障されるよう国連加盟国すべてにおいて手話言語についての認識を高める手段を講じることを促進する」ことを目的としたものです。

また、令和7年6月25日に手話施策推進法が公布・施行され、9月23日が「手話の日」と定められました。

市では、「手話は言語である」との認識に立ち、ろう者への理解を深め、相互に人格と個性を尊重し、安心して幸せに暮らすことができる共生社会の実現を目指し、平成29年12月に行田市手話言語条例を制定しました。

このたび、「手話言語の国際デー」に合わせて、忍城のブルーライトアップを行います。ライトアップされた忍城の写真や動画などをSNSにアップするなど、手話言語についての理解と関心を深めましょう。

- ▶ **日 時** 9月23日(水)日没～午後10時
- ▶ **問い合わせ** 福祉課障がい福祉担当(内線266)

9月10日～16日は「自殺予防週間」です

厚生労働省の調査では、孤立した環境や心理的な困難が原因で自殺の危険性が高まることが分かっています。特に9月は気候や環境の変化により心身の負担が大きくなる傾向があるため、この時期のケアが重要です。誰もが悩みを抱えることがありますが、「誰かに相談する」という第一歩が自殺予防につながります。

相談窓口では、悩みや不安のある方に寄り添い、問題解決の糸口を一緒に探します。一人で抱え込まず、ぜひご相談ください。

厚生労働省ウェブサイト「まもろうよこころ」

電話やSNSの相談窓口などを分かりやすく紹介しています。

身近な電話相談窓口

- ・#いのちSOS ☎0120-061-338
- ・よりそいホットライン ☎0120-279-338
- ・埼玉いのちの電話 ☎048-645-4343
- ・チャイルドライン ☎0120-99-7777
- ・こころの健康相談統一ダイヤル ☎0570-064-556
- ・こころの相談(健康課) ☎556-1111(内線361～364)



厚生労働省
ホームページ

生成AIを活用したコンテンツ「かくれてしまえばいいのです」

電話をかけることも、誰かに相談することもできないときに、匿名・無料で24時間いつでも誰でも利用できます。



かくれてしまえばいいのです
Webサイト

- ▶ **問い合わせ** 健康課保健事業担当(内線361～364)

来て！見て！ 図書館

と しょ かん

開館時間

午前9時～午後7時

休館日

9月1日(火)・7日(月)・14日(月)・24日(木)、
10月5日(月)・13日(火)

【特別整理(蔵書点検)に伴う休館】
9月28日(月)～10月2日(金)

※休館日/特別整理期間中の図書の返却はブックポストをご利用ください。
※「ぎょうだ電子図書館」をご利用ください。

【ID】利用者番号7桁(ハイフン不要)
【初回パスワード】生年月日8桁

●図書館●

佐間3-24-7(「みらい」内)

TEL:556-4227

FAX:555-3770



定例イベント

イベント名	日時・時間	内容	対象	協力団体など	場所
ボランティアによるおはなし会	9月20日(日)午後2時	絵本、紙芝居など	幼児・小学生	おしゃべりインコの会	図書館 おはなしのへや
	9月26日(土)午前11時			おはなしタンバリン	
	10月3日(土)午後2時			おはなしの会	
	10月10日(土)午後2時			おはなしポケット	
たまごおはなし会	9月16日(火)、10月14日(火) 午前10時30分～11時	絵本、手遊び、エプロンシアターなど	0～3歳児	図書館職員	図書館 おはなしのへや
ぴよぴよおはなし会	10月4日(日)午前11時	絵本、紙芝居、ストーリーテリングなど	4歳児～小学生		
こっこおはなし会	9月19日(土)午前11時	絵本の読み聞かせ、工作、折り紙など			
英語であそぼう	9月20日(日)午前11時	英語の歌遊び、絵本の読み聞かせ	幼児・小学生	レガスピキャセリンマナロさん	図書館職員
子ども映画会	10月11日(日)午後2時	ふしぎ駄菓子屋 銭天堂 第49話～52話(40分)			
ブックスタート	9月23日(火)、10月7日(火) 午前10時～正午	親子の絆を深めてもらえるよう絵本をプレゼントします	市内在住の2カ月以上1歳未満のお子さんと保護者	NPO法人子育てネット行田	図書館 ミーティングルーム
図書館シネマ倶楽部	9月27日(日)午後1時30分	断崖(洋画:100分)	全員	図書館職員	「みらい」2階 映像ホール



若王子古墳出土須恵器(郷土博物館蔵)

緑泥片岩は、前玉神社に建立された忠魂之碑と日露戦役記念碑に転用されました。この発掘後には石室も解体されて大

今回は、郷土博物館で収蔵する須恵器が出土した若王子古墳について紹介します。これらの須恵器は、明治39(1906)年に発掘した際に見つかった遺物で、埼玉村、さきたま考古館の所蔵を経て、現在、郷土博物館に移管されたものです。若王子古墳は、埼玉古墳群・稲荷山古墳から東南東約800メートルに所在する前方後円墳で、江戸時代後期の記録にはその存在が記されていました。その古記録によると、すでに石室が開いていて、大刀などが発見されたそうです。その後同年に、古墳の上に建っていた若王子社の境内整備に伴う発掘が行われ、横穴式石室を発掘すると、甲冑、馬具、土器などが出土したとされています。また、石室の天井と奥壁に使われていた

行田歴史系譜 390

再び姿を現わした前方後円墳 若王子古墳 (若王子古墳群)

部分の墳丘が崩れていた可能性が高いと考えられます。そして時は流れ、昭和9(1934)年、市報ぎょうだ令和8年5月号のこのコーナーで掲載した若小玉古墳群と同様に、小針沼埋め立て工事によって、若王子古墳も崩れて消滅してしまいました。

しかし、その後の調査・研究によって、若王子古墳の正確な位置と大きさなどが明らかになりました。まず、ある研究者が『埼玉村地図』と地籍図を調査し、若王子古墳を現在の地図上に表すことに成功しました。また、埼玉県立さきたま史跡の博物館が昭和23(1948)年の米軍が撮影した空中写真に、前方後円墳の形がうつすらと現われるソイルマーク(表層土層の変色範囲)が写っていることを発見しました。そのソイルマークを基に若王子古墳の遺存状況、墳丘の規模などを調べるため、平成23(2011)・24(2012)年にトレンチによる確認調査を行いました。その結果、ソイルマークのとおり周堀が確認されて、墳丘長推定92メートル、周堀は一重の方形であることが判明しました。

このように調査・研究を進めていった結果、完全な形ではありませんが、若王子古墳が消滅してから、およそ80年ぶりに再びその姿を現わしました。

(郷土博物館 篠田泰輔)



まちに広がる至福の二杯の香り

薄島 春希さん（忍・24歳）

今月は、自転車でのコーヒーの移動販売をする薄島春希さんを紹介します。

薄島さんは、高校生の時に焙煎されたコーヒーの香りに魅了され、コーヒーに興味を抱くようになりまし。新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が発令された大学時代、「在学中に何か特別なことがしたい」と思い、興味を抱いていたコーヒーの販売を志すようになりました。

しかし、コーヒーに関する知識はほとんどなく、コーヒーを提供するために必要な知識を習得するためには専門店で働いた方が良く考えた薄島さんは、市内のコーヒー店でアルバイトを始めました。そこで、学業とアルバイトを両立しながら、コーヒーに関する知識やドリップの技術などを学びました。



コーヒー店開業の夢へと一歩を踏み出した薄島さんですが、もっとも大きな課題はコーヒーの販売方法。当初はオンラインでの販売も検討しましたが、来店した方と直接話をしながら販売したいと思い、店舗販売か移動販売かを迷っていました。店舗を持つとなると、

安定した営業環境が得られる一方、初期投資や固定費などの負担が大きくなります。逆に、移動販売では初期費用などを抑えられ、地域の需要に合わせた柔軟な営業展開ができる反面、天候の影響や移動の時間などが生じます。まだ学生であった薄島さんは、初期費用の負担も小さく、学業とも両立のしやすい自転車での移動販売が現実的で最適な選択であると思い、大学4年生の時に開業しました。

念願叶ってスタートした移動販売。市役所前での販売からスタートし、現在は市内で開催される各イベントに出店しています。そこでドリップされるコーヒーには一切の妥協を許さず、失敗したと感じたときは、もう一度作り直すこともありま。また、常連客の好みや季節に合わせて、豆の配分や挽き方、注ぎ方を変えるなどして、香りが立ち上る最高の一杯を提供しています。

薄島さんは、今後も定期的に出店できる場所を増やしていきたいながらも、行田に根付きながら「常連客から愛される店にしていきたい」と語りま。現在は焙煎されたコーヒー豆を仕入れていますが、焙煎からドリップまでの全てを提供できるように自転車からキッチンカーへと移行していくことも考えているそうです。

今や「コーヒーのない生活は考えられない」「コーヒーには何かしらの形で関わってみたい」と語る薄島さん。コーヒーへの情熱のこもった一杯は、これからも来店した人の喉と心を潤します。

俳句 行田 ぎょうだ はいだん

俳句応募方法

一人3句以内。住所・氏名（ふりがな）・電話番号を明記の上、はがきまたは封書で広報広聴課まで。

※毎月末日必着

なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。

尺蠖やぶつけて繋ぐ無蓋貨車

門井町 宮田 淑尚

【句評】尺蠖は尺蠖の幼虫で、指で物の尺を計るように屈伸して進む姿が滑稽であり、哀れさを誘う虫である。その尺蠖虫と貨車の連結風景を取り合わせるなどまさに人を食った一句である。諧謔を得意とする作者の真骨頂といえるだろう。屋根のない貨車が玉突きのように音を立てて連結される様子は尺蠖の姿そのものであり、言い得て妙という他はない。

捨てられぬ一枚父の藍浴衣

藤原町 斎藤雄次郎

【句評】夏になるとたんすの奥に眠っている一枚の藍浴衣がふと脳裏をよぎる。誰が着るわけでもなく年々色あせて行くこの着物は父の形見の一枚であり、処分するにはしのびない作者の心情のにじむ一句である。今の世はAI頼りのネット社会となり、親子の情までも希薄になりつつある中で心救われる思いがするのには筆者ばかりではあるまい。

夏場所や女人禁制総理杯

長野 石川 文子

【句評】伝統を守り受け継いでいくことは国や個人にとって大切なことである。一方で、世の変遷とともに価値観も変化しており、特に男女同権という社会通念が定着する現代社会において男尊女卑が色濃く残る伝統には違和感もある。相撲が神事というのであれば、神は差別を喜ぶのだろうか。皇室典範もしかりである。そんな思いを投げかける一句である。

町並は明治の名残り凌霄花

緑町 松林 真弓

七夕ややがて一人となる二人

佐間 西岡 備中

蓮の里老々介護の車椅子

小針 酒井美智江

打ち水の後は静かに茶を立てり

和田 小林 博矢

令和びと男の子も日傘さしてゐる

持田 中野 華泉

放棄田の畦に列なす螢狩

矢場 島田 健治

風死して焦土のごとく息苦し

栄町 馬場 勇

（三次一水選評）



2026 行田浮き城まつり

7/25・26
SAT SUN

2026 行田浮き城まつり

(公益社団法人)行田青年会議所主催の「2026 行田浮き城まつり」が開催されました。

両日設けられた特設ステージでは、歌や演舞など多彩なパフォーマンスを披露。26日の「浮き城だんべ踊り」では、個性豊かな衣装をまとった踊り手たちが「そーれ!」と、声を上げ、軽快なリズムに乗って約30分間踊りを繰り広げました。

日が暮れると、町内神輿や同好会神輿の担ぎ手が威勢よく会場を練り歩き、祭りの熱気は最高潮に。山車のたたき合いによる太鼓や笛のお囃子が街中に響き渡り、沿道を埋めた観客を大いに沸かせていました。

動画はこちら

8

6

THU

夏休み一日消防士体験

消防本部などを会場に「夏休み一日消防士体験」が行われ、市内の小学4～6年生61人が参加しました。

この日、子どもたちは、救助訓練や防火衣の着装、応急手当などを体験し、午後は埼玉県防災学習センター（鴻巣市）で地震や煙が発生した際の避難方法を学びました。このうちの放水訓練では、消防職員のサポートを受けながら消防用ホースを構え、的を目掛けて放水。想像以上の水圧に驚きながらも懸命にホースを支え、人々の命を守る消防士の仕事を肌で感じていました。



8

8

SAT

日本遺産のまち 足袋蔵昔体験セミナー

牧禎舎を中心に「足袋蔵昔体験セミナー」が開催されました。

市内在学の小学生22人が参加し、昔遊びやゼリーフレイ作りなど当時の暮らしに触れました。

足袋とくらしの博物館では、伝統工芸士による足袋づくりを見学。縫い上がった足袋に木型を入れ、木槌でたたきながら形を整える仕上げの工程では、木槌の音とともに足袋の形が整っていく様子を、興味深そうに見つめていました。昔の暮らしと今も続く職人の技に触れ、行田のまちの成り立ちを身近に知る機会となりました。



7

30

THU

図書館冒険隊

図書館で、ヒントの書かれた「冒険マップ」を手に、図書館内を探検しながら隠されたキーワードを見つける「図書館冒険隊」が開催されました。

参加した子どもたちは、普段あまり足を運ぶことのないコーナーなどを探検しながら、新しい本との出会いを楽しみました。ゲーム感覚で図書館に親しみ、新たな本への興味を深めるきっかけとなる一日になりました。



8

6

THU

YONEXバドミントン教室

総合体育館メインアリーナで、YONEXバドミントン教室が開催されました。

この教室は、総合体育館の空調整備が完了したことを記念して、ヨネックス株式会社と連携して開催したもの。

参加者は、元オリンピック選手の須賀泰子さん、元プロ選手の中田政秀さん、ヨネックスバドミントンアカデミースタッフの方から直接アドバイスを受けながら、真剣な表情でラケットを振っていました。世界で活躍していた選手らのプレーを間近で体感したことで、参加者には自然と笑顔が広がり、貴重な交流の時間を楽しんでいました。



8

7

FRI

小学生デイキャンプ —夏色フェスター—

総合公園、総合体育館、教育支援センターでデイキャンプが開催され、小学生79人が参加しました。

このイベントは、中学生ジュニア・リーダーや他校の小学生とのグループ活動などを通して、人と関わる力や助け合う気持ちを育てることを目的としたもの。

ウォーターサバイバルゲームでは、チームに分かれ、相手の体に付けられた的を水鉄砲で狙い合いました。参加した子どもたちは、厳しい暑さをものともせず、歓声を上げながら元気いっぱい走り回り、夏ならではのゲームを楽しみました。





水道だより

第54号

行田市都市整備部上下水道経営課
行田市大字前谷1番地1
☎553-0131
ホームページ
<https://www.city.gyoda.lg.jp/>

水道週間ポスター展【金賞・銀賞・銅賞】入選作品

6月1日から7日まで「たいせつな 水道守ろう 未来へと」をスローガンに、第68回水道週間が全国一斉に行われました。本市ではその一環として、市内小・中学生による水道週間ポスター展を6月3日から6月14日まで教育文化センター「みらい」を会場として開催しました。応募作品277点のうち、入選作品を紹介します。

小学生の部 入選作品



金賞 見沼小学校 6年
阿部 有純



銀賞 埼玉小学校 4年
佐藤 舞優



銀賞 南河原小学校 4年
高木 絢心



銅賞 埼玉小学校 4年
木内 美沙



銅賞 西小学校 5年
浦邊 緋月



銅賞 見沼小学校 6年
滝澤 仁衣菜

中学生の部 入選作品



金賞 忍中学校 3年
金子 怜加



銀賞 西中学校 3年
廣瀬 和花



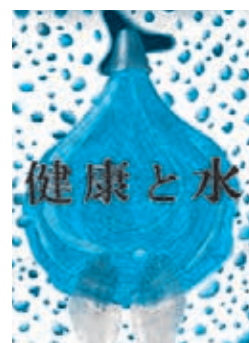
銀賞 忍中学校 2年
清水 七花



銅賞 西中学校 3年
佐々木 萌花



銅賞 西中学校 3年
巢瀬 ひより



銅賞 西中学校 3年
森末 千花
(敬称略)

水道週間ポスター展【佳作】 入選作品

小学生の部 入選作品



佳作 太田小学校5年
藤野 葵衣



佳作 太田小学校5年
山中 新太



佳作 西小学校5年
海谷 湊斗



佳作 西小学校6年
菊地 璃夢



佳作 西小学校6年
高橋 帆音



佳作 南小学校4年
白根 由宇



佳作 南小学校4年
横須賀 太一



佳作 南小学校4年
松下 ひかり



佳作 南小学校4年
白根 佳



佳作 桜ヶ丘小学校5年
新宅 杏梨

中学生の部 入選作品



佳作 長野中学校3年
長島 乃望



佳作 長野中学校3年
小松 明奈



佳作 長野中学校2年
今泉 絵香



佳作 長野中学校2年
河端 祐里奈



佳作 西中学校3年
松本 亜音



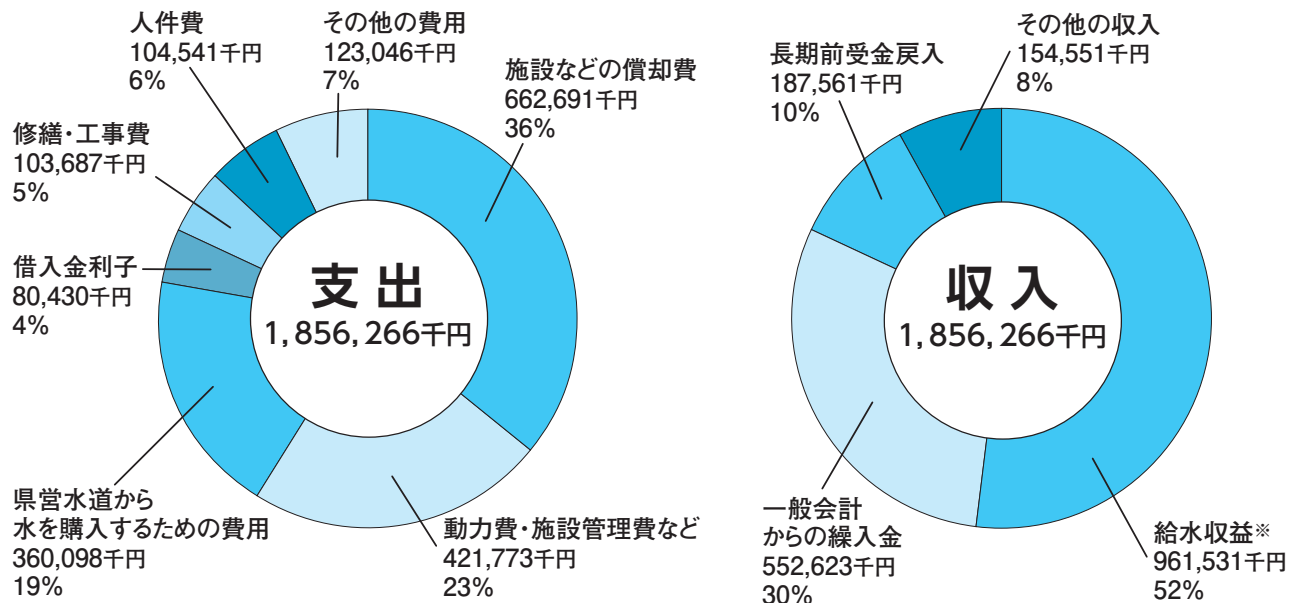
佳作 太田中学校2年
小野寺 凌晏

暮らしを支える水道水

水道事業の経営は、市民の皆さんからお支払いいただいた水道料金収入などで経費を賄う「独立採算制」を基本としています。安全な水道水を安定してお届けするために、水道施設の整備を推進するとともに、老朽化した水道管を更新するための布設替工事を引き続き行っています。

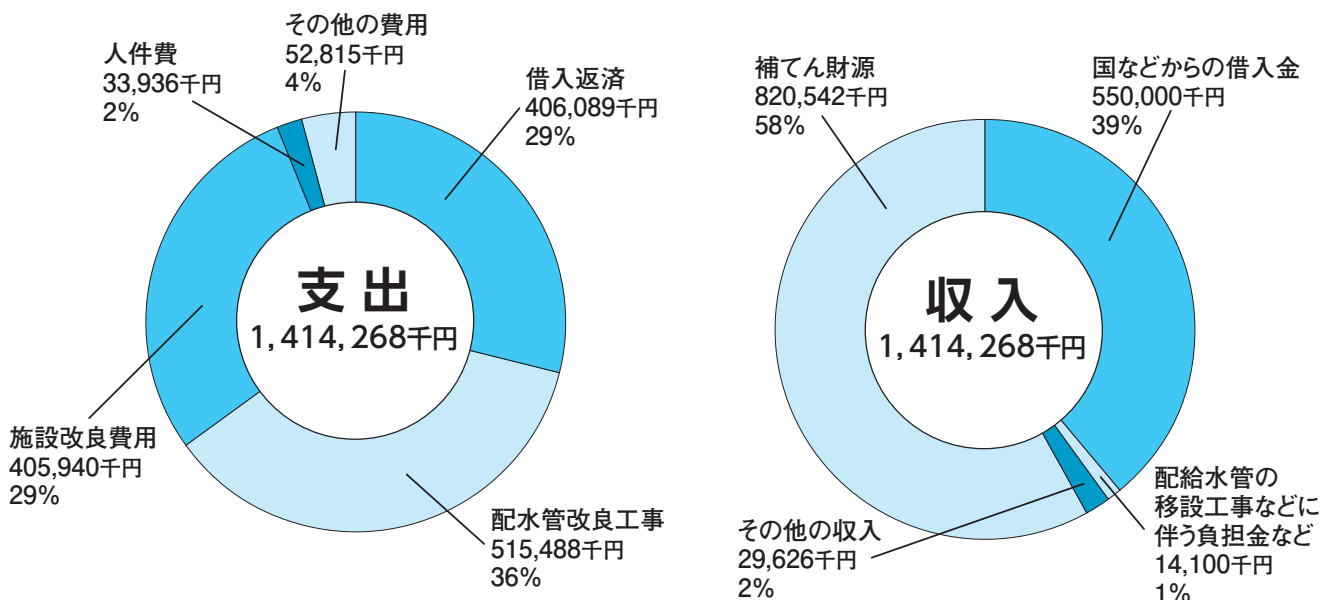
令和8年度予算の概要

水をお届けするための予算



※「給水収益」は基本料金無償化（令和9年2月請求分まで）による減収分を見込んでおり、「一般会計からの繰入金」にはこの減収分の補てんが含まれています。

施設を維持するための予算





水道管が 更新の時期を迎えています

毎日何気なく使っている水道水。実は、地中に張り巡らされた総延長約**564km**もの水道管を通して、皆様のご家庭に届いています。

市内の水道管の多くは40～60年前に布設されたもので、耐用年数の目安(40年)を超えた管路は全体の約**20%**となっています。
将来にわたって安全で安心な水をお届けし続けるため、管路の更新が必要です。

市では、**AIによる劣化診断**などを活用しながら**管路の更新・耐震化**を進めています。

更新には**地震に強い耐震管**を採用しています。安全を次の世代へつなぐため、市は引き続き水道インフラの維持・強化に取り組んでいきます。



老朽管の掘削・撤去工事の様子



新しい耐震管の布設工事の様子

安全で強い水道を未来につなぐために



更新・耐震化

老朽化した水道管を更新し、地震に強い耐震管へと布設替えを進めています。



AIによる劣化診断

AIなどの新しい技術を活用し、劣化状況を的確に把握して、効率的・効果的に更新を進めています。



安全な水を次の世代へ

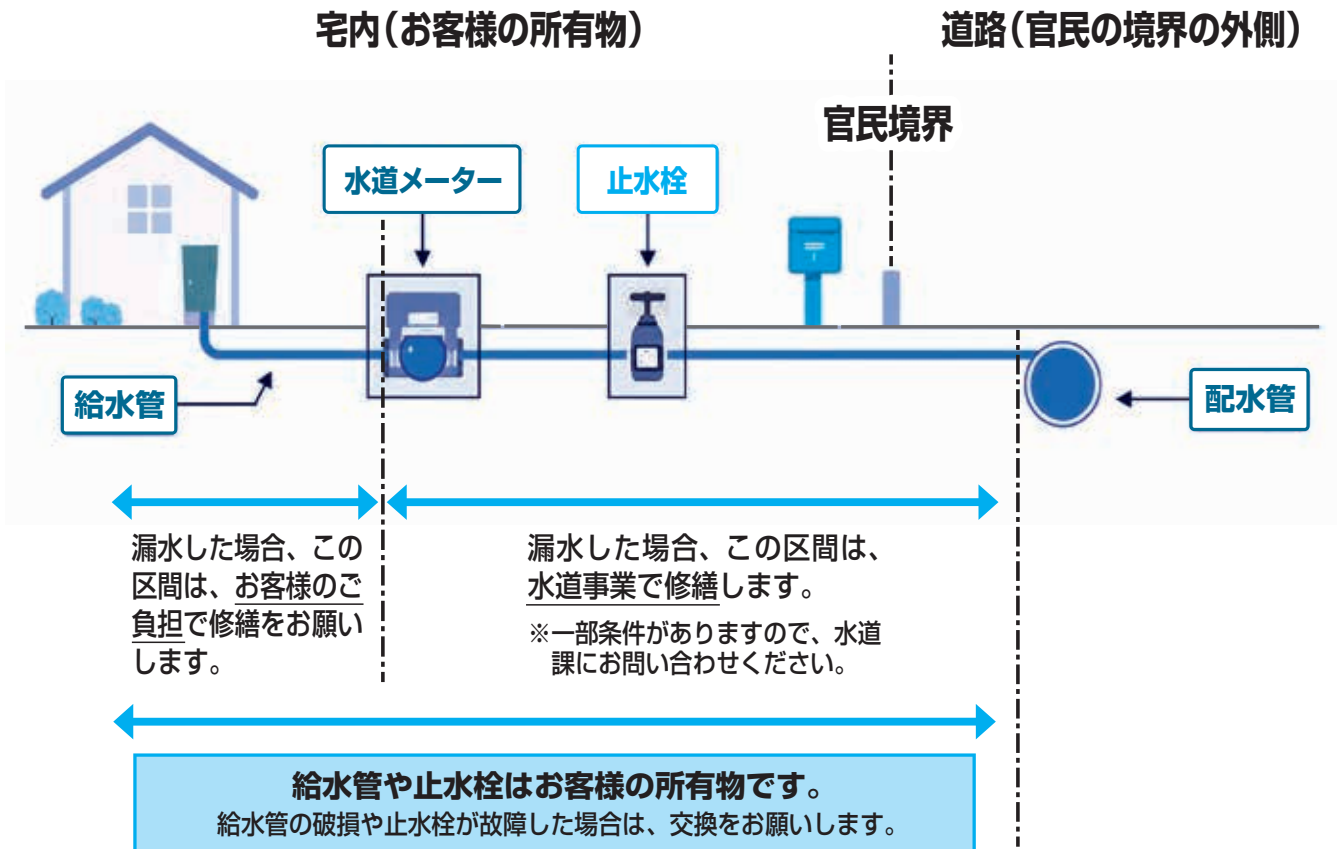
将来にわたり、安定して安全な水をお届けするため、水道インフラの維持・強化に取り組んでいます。



水は暮らしに欠かせない大切な資源です。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



お客様が使っている給水管の漏水修繕区分について



ご協力ください

水道メーターの検針

検針員が2カ月に1度、水道メーターの検針に伺います。

水道メーターの検針は、お客様がご使用になった水量を確認し、水道料金を計算する大切な作業です。検針を正確に効率よく行えるよう次の点にご協力下さい。

- ・メーターボックスの上に、車や物などを置かない
- ・メーターボックスの中の土を取り除く
- ・動物は出入り口やメーターボックスから離れた所につなぐ
- ・建物を増改築するときは、メーターボックスは屋外の検針しやすい場所に設置する(工事は指定工事事業者へご依頼ください)

水道メーターの交換

水道メーターは、計量法で有効期限が8年と定められています。そのため、水道課では貸与している水道メーターの順次交換をしています。

該当するご家庭には、水道課から委託を受けた行田市水道工事業協同組合に加盟する工事店が交換に伺います。

交換作業の前には、必ずお声掛けしますが、ご不在の場合でもメーター交換をさせていただきます。

交換作業中は、受水槽を設置している場合を除き、約5～15分断水します。メーター交換後に水道を利用されるときは、水洗トイレ、湯沸かし器、浄水器などの器具がついていない蛇口から水を出してからご使用ください。



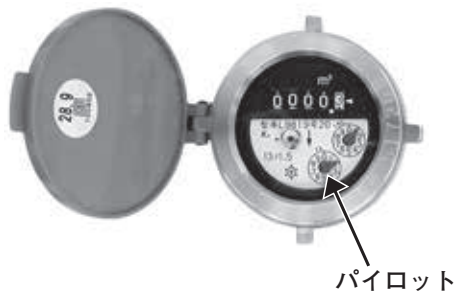
(参考) メーター交換の様子

漏水は毎月チェック！早めの発見を

水道メーターより宅内側で漏水が発生した場合、水道料金はおお客様のご負担になります。
早期発見のため、定期的に水道メーターの確認をお願いします。

水道メーターの確認方法

- ①全ての蛇口を閉める
- ②水道メーターのパイロットを確認する
- ③パイロットが回転していれば漏水の可能性あり
- ④漏水の修繕は、行田市指定給水装置工事事業者へ
(修繕費用は全額お客様負担です)



水道の使用開始・中止は必ずご連絡を

開始・中止の受付は、水道課窓口、電話、インターネットでできます。

電話（連絡内容を教えてください。）

- 水道の使用を開始するとき
(使用場所の住所、開始日、使用者氏名、連絡先)
- 転居などで水道の使用を中止するとき
(住所、氏名、お客様番号、中止日、転居先住所)

インターネット



電子申請・届出
サービス(開始)



電子申請・届出
サービス(中止)



市公式LINE

行田市指定給水装置工事事業者一覧 【行田市内、市外(一部)】

水廻りに問題がある場合は、下記一覧や市ホームページでご確認ください。

令和8年7月1日現在

事業者名	電話番号
(有)新井清掃	048-554-3873
(株)協亜建設	048-559-0603
(株)瀬山設備	048-559-3443
(株)イシワタ 行田支店	048-558-1515
大山設備工業所	048-557-0543
(有)フリハラ設備	048-556-5393
神明工坊	048-559-2469
ダイセー Ext(株) 埼玉事業所	048-598-4353
門井電気商会	048-556-3120
行田建匠	048-553-4604
ダイユーホーム	080-3343-2876
(有)中新土建工業	048-557-0055
(株)SSK サービス	080-6689-9808
(有)稲原商店	048-556-3278
サイカン工業(株)	048-553-0111
(有)田中設備	048-554-2416
関口農機具店	048-557-3297
永光建設(株)	048-557-2228
(株)清水アーネット	048-556-5151

事業者名	電話番号
(有)茂木水道工業所	048-556-3079
(有)加村工業	048-556-2912
(株)松本設備	048-554-1916
(有)行田設備	048-556-1764
小林設備工業(株)	048-554-6433
クマキ工業(株)	048-556-3078
飯塚設備	048-557-1913
木村工業(有)	048-559-4144
一功工業	048-559-4368
アグゼ(株)	048-555-3459
(株)川田工業	048-554-5576
川久保住設	048-500-9079
太田設備	048-554-9175
(株)浜田設備	048-559-0267
小和瀬工業	048-598-5572
(有)橋本電気商会	048-557-2840
森設備(株)	048-556-2300
(株)タカスイ設備	048-501-5694

(順不同)

全ての行田市指定給水装置工事事業者の一覧は、市ホームページでご確認いただけます。

下水道だより

vol.
02

～行田市下水道事業の着手から現在に至る課題～

本市の下水道

本市では、昭和25年から下水道の整備を開始（県内で3番目に着手）しており、令和7年度末現在約261.5キロメートルの下水道管を整備しております。そのうち、約68.6キロメートルが布設から50年を経過している状況です。



下水道事業の課題

下水道管の適正な維持管理は、市民生活における衛生環境の確保や道路陥没等の事故を防ぐ観点からも喫緊の課題です。

こうしたことから、国からの依頼を受けて実施した下水道管路の全国特別重点調査の状況をお知らせします。



下水道管路の全国特別重点調査の状況



令和7年1月28日に埼玉県八潮市で発生した下水道管の破損に起因すると考えられる道路陥没事故を受けて、国から全国の下水道管理者に要請された「下水道管路の全国特別重点調査」を実施しました。

調査対象は、管径2メートル以上かつ布設から30年以上経過した下水道管（市内で約4キロメートル）です。

調査の結果、原則1年以内に対策を実施しなくてはならないとされる緊急度Ⅰが187メートル、5年以内に対策を実施しなくてはならないとされる緊急度Ⅱが560メートル確認されました。

緊急度Ⅰ・Ⅱの場所

調査の結果、緊急度Ⅰ及び緊急度Ⅱ判定が確認された場所は右図のとおりです。

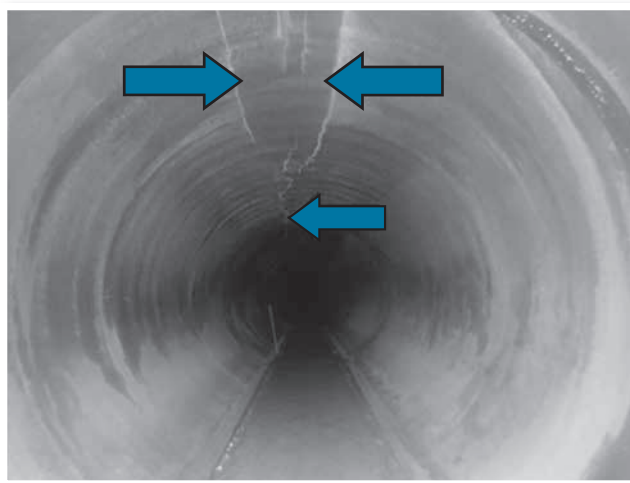
なお、緊急度Ⅰ及び緊急度Ⅱに判定された区間は、現地調査（路面下空洞調査）の結果から、道路陥没の危険性はないことが判定されています。



点検結果を踏まえて

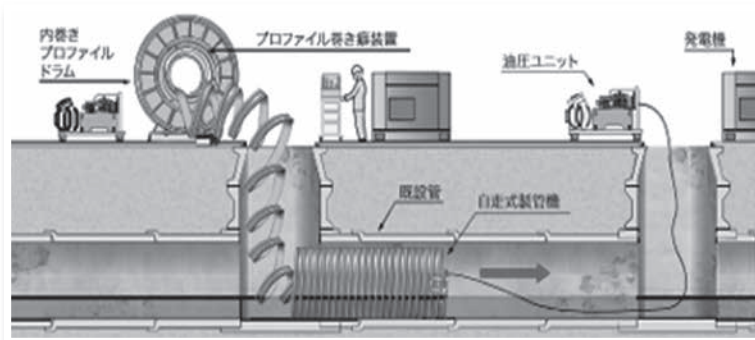
長野一丁目・三丁目地内において確認された、緊急度Ⅰ及び緊急度Ⅱと判定がされた下水道管に、許容範囲を超えるたわみが確認されたため、安全が確保されるまでの期間、交通規制を行っています。

なお、現在、工事に着手するための準備を進めています。



- 管きょに対して縦断的に亀裂を確認
- 10センチメートルほどのたわみを確認

工事の方法



管路内での作業者の安全を確保するため、可動式の防護材を使用し工事を進めます。工事は、管更生工法と呼ばれ、いくつかの種類がありますが、既存の破損した下水道管の中に、道路を掘らずにマンホールの中から帯状のシートをらせん状に巻きつけて、新しい下水道管を構築する工法で行います。



昔なつかし行田音頭 (日本遺産)講座

- ▶日時 9月15日・29日のいずれも
火曜日午後1時～3時
- ▶場所 佐間公民館ホール
- ▶内容 日本遺産構成文化財であ
り、近年忘れかけられている行田
音頭をもう一度見直し、参加者で
踊る。当日参加可。
- ▶指導者 熊木智子さん(行田音頭
保存会)
- ▶その他 動きやすい服装でお越し
ください。
- ▶問 熊木 ☎090—4919—6980



忍の行田の「昔ばなし」語り部の会 創立15周年記念公演

- ▶日時 9月27日(日)午後1時開演
(午後0時30分開場)
- ▶場所 忍・行田公民館ホール
- ▶内容 行田市と周辺地域に伝わる
伝説や史話を語る講話
- ▶定員 100人(先着順)
- ▶後援 行田市、行田市教育委員
会、(一社)行田おもてなし観光
局、NPO法人行田市民大学活動
センター
- ▶問 忍の行田の「昔ばなし」語り部
の会瀧田 ☎090—2556—6293



市民公開講座 中国古典に学ぶ 全4講

- ▶日時 9月26日～12月26日の毎
月第4土曜日(全4回)午後2時～
3時30分
- ▶場所 商工センター 401 研修室他
- ▶内容 先哲の格言、故事成語や杜
甫・李白・王維などの漢詩文鑑賞
- ▶講師 里見義臣さん(元県立進修
館高等学校校長)
- ▶定員 70人(先着順)
- ▶参加費 各回500円(資料代)
- ▶問・問 (公財)忍郷友会事務所 ☎
556—9000(月曜日午前10時～
午後4時)



第34回浮き城のまち 行田こどもまつり

- ▶日時 10月11日(日)午前9時30分
～午後2時
- ▶場所 水城公園市民広場(雨天の場
合はコミュニティセンターみずしろ)
- ▶内容 クラフト体験、バルーン
アート、スタンプラリー、消防車
の展示・消防服着用体験など
- ▶主催 浮き城のまち行田こどもま
つり実行委員会
- ▶後援 行田市教育委員会
- ▶問 生涯学習課 ☎556—8319



「つくってあそぼう」 とべ！わたしの紙ひこうき！ ひびけ！ぼくらの紙でっぼう

- ▶日時 9月26日(土)午前10時～正午
- ▶場所 児童センター
- ▶内容 紙飛行機や紙鉄砲などの日
本伝統の紙工作体験後に、作品を
使って遊びます。
- ▶対象 3歳～小学生(未就学児は
保護者同伴のこと)
- ▶定員 15人(先着順)
- ▶問・問 9月18日(金)までに、二
次元コードを読み取り、必要事項
を入力の上送信する
か、直接または電話
で同センター ☎554
—5706



令和8年度県民の日協賛 郷土芸能市民のつどい

- ▶日時 10月4日(日)午前9時30分
開演
- ▶場所 産業文化会館ホール
- ▶内容 舞踊、邦楽、歌、行田「着
物ショー」
- ▶共催 (公財)行田市産業・文化・
スポーツいきいき財団
- ▶後援 行田市
- ▶問 郷土芸能市民のつどい実行委
員会根津 ☎556—7605



第4回星河花火大会

- ▶日時 11月14日(土)午後3時～8
時(花火は午後6時30分打ち上げ
開始、雨天順延なし)
- ▶場所 斎条神社(斎条1226)
- ▶内容 花火を主体とした市内の活
性化がテーマの祭り。夜空を彩る
花火(約500発)の他、キッチン
カーなどの出店あり
- ▶後援 行田市
- ▶その他 花火の打ち上げに際し
実行委員メンバーおよび協賛者
を募集します。申し込みは10月
9日(金)までにEメール(saisipu_
hirouno@yahoo.co.jp)で星
河花火大会実行委員会委沢※1口1
万円から
- ▶問 同実行委員会委
沢 ☎090—8054—
9444



お月見ビアガーデン in ヴェールカフェ

- ▶日時 9月26日(土)・27日(日)午後5
時～8時30分(ラストオーダーは午
後8時まで)
- ▶場所 ヴェールカフェ
- ▶主催 (一社)行田おもてなし観光局
- ▶その他 午後5時、午後5時30分
のみ予約可(先着順)
- ▶問 ヴェールカフェ ☎556—4330
※火曜日を除く



風と光の小径

- ▶日時 9月19日(土)午後4時～8時
- ▶場所 久伊豆神社(桜町2—20—35)
- ▶内容 「風」「光」「書」をテーマに約
600個の風車やライトアップした書
道トンネルによる幻想的な空間を演
出する他、書道パフォーマンス、書
道体験、型抜きなどの縁日を実施
- ▶問 HISAIZUアートプロジェクト
金子 ☎070—4784—6802

広告



イベント



講座・講演・体験



スポーツ



募集



相談



その他



認知症講座 「知れば 怖くない認知症」

- ▶日時 9月18日(金)午後1時30分～3時
- ▶場所 桜ヶ丘公民館会議室
- ▶内容 専門家による認知症チェック体験、介護される側・介護する側の両方から見た認知症との付き合い方を学ぶ。
- ▶講師 地域包括支援センター緑風苑認知症地域支援推進員
- ▶定員 30人(先着順)
- ▶持ち物 筆記用具
- ▶主催 医療系協会のたま行田東支部
- ▶その他 申し込み不要
- ▶問 桜ヶ丘安心ルーム ☎579—5279



介護者教室 ストレスと呼吸について学ぶ

- ▶日時 9月24日(木)午後1時30分～3時
- ▶場所 星河公民館ホール
- ▶内容 呼吸法を使い、心と体の整え方や自分らしく介護を続ける方法を学ぶ。
- ▶対象 家族の介護をしている方、介護に興味がある方
- ▶持ち物 筆記用具、飲み物
- ▶問・問 9月17日(木)までに電話で地域包括支援センター緑風苑第二 ☎501—8307



女性のためのはじめてのマナーセミナー

- ▶日時 9月12日(土)・17日(木)午前10時～11時30分
- ▶場所 コミュニティセンターみずしろ205会議室
- ▶内容 ゼロから学ぶお金の基礎講座
- ▶定員 各回10人(先着順)
- ▶問・問 二次元コードを読み取り必要事項を入力の上送信するか、電話でマナーリバティ高橋 ☎080—3758—5707



第104回 行田光友会写真展

- ▶日時 10月2日(金)～4日(日)午前9時～午後5時(4日は午後4時まで)
- ▶場所 コミュニティセンターみずしろギャラリー
- ▶問 行田光友会大澤 ☎090—7273—5438



自衛官等

2等陸・海・空士(任期制自衛官)

- ▶受付期間 年間を通じて受け付け
- ▶対象 日本国籍を有する18歳以上33歳未満の方

一般曹候補生

- ▶受付期間 9月15日(火)～11月20日(金)
- ▶試験日 【1次試験】11月28日(土)～12月6日(日)のうち1日【2次試験】令和9年1月7日(木)～1月13日(水)のうち1日
- ▶試験会場 受付時にお知らせ
- ▶対象 日本国籍を有する18歳以上33歳未満の方

防衛医科大学校(医学科)

- ▶受付期間 10月8日(木)まで
- ▶試験日 【1次試験】10月24日(土)【2次試験】12月16日(火)～12月18日(木)のうち1日
- ▶試験会場 受付時にお知らせ
- ▶対象 日本国籍を有する18歳以上21歳未満の方(高卒・高専3年次修了(見込みを含む))

防衛医科大学校(看護科)

- ▶受付期間 10月2日(金)まで
- ▶試験日 【1次試験】10月17日(土)【2次試験】12月5日(土)・6日(日)のうち1日
- ▶試験会場 受付時にお知らせ
- ▶対象 日本国籍を有する18歳以上21歳未満の方(高卒・高専3年次修了(見込みを含む))
- ▶問 防衛省自衛隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所 ☎522—4855



リアンミュージック スクールコンサート2026

- ▶日時 9月23日(水)午後0時30分開演(正午開場)
- ▶場所 加須市文化・学習センターパストラルかぞ小ホール(加須市上三保2255)
- ▶内容 オペラ、ミュージカル、歌謡曲、子ども合唱、大人合唱など、クラシックとポップの歌のコンサート
- ▶定員 300人(全席自由)
- ▶後援 埼玉県、埼玉県教育委員会、行田市、行田市教育委員会、加須市、加須市教育委員会
- ▶問 二次元コードを読み取り、必要事項を入力の上送信
- ▶問 リアン音楽事務所 ☎554—5000



たばこコレクション

- ▶日時 9月1日(火)～10月30日(金)午前9時～午後3時※土・日曜日、祝日を除く
- ▶場所 武蔵野銀行行田支店ロビー(行田4—5)
- ▶内容 たばこコレクションよりポスター、横断幕、広告チラシ、たばこパッケージ、マッチラベルなどの展覧会
- ▶問 栗原 ☎090—1535—4460



法の日無料法律相談会

- ▶日時 10月3日(土)午前10時～午後1時(受け付けは午後0時30分まで)
- ▶場所 熊谷市立商工会館2階大ホール(熊谷市宮町2—39)
- ▶内容 弁護士が法律相談に応じる。
- ▶その他 予約不要
- ▶問 埼玉弁護士会熊谷支部 ☎521—0844

広告



少林寺拳法 修練体験会

- ▶日時 9月12日～26日の毎週土曜日(全3回)午後5時～6時
- ▶場所 総合体育館柔道場他
- ▶内容 突き・蹴りなどの基本動作や護身術を体験し、心と体を楽しく鍛える。
- ▶対象 小学4年生以上
- ▶定員 20人(先着順)
- ▶持ち物 動きやすい服装
- ▶用 9月11日(金)までに二次元コードを読み取り必要事項を入力の上送信
- ▶用 少林寺拳法行田南道院拳友会向井☎050—6881—8364



子育て談話室「たんぽぽ」

- ▶日時 10月5日(月)午前9時50分～11時30分
- ▶場所 総合福祉会館「やすらぎの里」
- ▶内容 お子さんを預けている間に親同士でおしゃべりをする。
- ▶対象 市内在住で乳幼児を持つ保護者
- ▶定員 親子30組(親のみの参加可)
- ▶参加費 1組100円(保険料含む)
- ▶主催 行田市民生委員・児童委員連合会
- ▶共催 行田市、行田市教育委員会、行田市社会福祉協議会
- ▶用・用 9月1日(火)～10月2日(金)に二次元コードを読み取り必要事項を入力の上送信するか、電話で同協議会☎557—5400



健康カーリング教室

- ▶日時 9月1日・8日・15日・29日のいずれも火曜日午後1時～3時(8日は午前10時～正午)
- ▶場所 総合体育館メインアリーナ
- ▶内容 エアコンの効いたフロアでフロアカーリングを楽しむ。
- ▶対象 18歳以上の方
- ▶定員 各回8人(先着順)
- ▶持ち物 飲み物、体育館シューズ
- ▶その他 当日参加、1回だけの参加も可
- ▶用 電話で中島☎554—9381
- ▶用 行田市フロアカーリング連盟事務局新井☎556—8928



楽しく体験 秋のこども武道体験教室

- ▶日時 10月1日～29日の毎週水曜日午後5時～7時、木曜日午後7時～9時
- ▶場所 総合体育館柔道場他
- ▶内容 空手やテコンドーなどの技を学び、心身の成長を目指す。
- ▶対象 年長～小学生
- ▶費用 1,500円(保険料含む)
- ▶用・用 武活道福田☎090—3594—9590



わかりやすさNo.1 秋の気功体験&太極拳体験会

- ▶日時 10月1日～29日の毎週水・木曜日午前10時～11時
- ▶場所 総合体育館柔道場・剣道場
- ▶内容 気功体操で免疫力を高め、太極拳で足腰のバランスを整える。※いずれかのみの参加可
- ▶参加費 1,500円
- ▶持ち物 バスタオル、室内履き
- ▶用・用 電話で行田健康気功太極拳サークル福田☎090—3594—9590



総合公園ターゲット・バードゴルフ場オープン記念 ターゲット・バードゴルフ体験会

- ▶日時 10月12日(月)午前10時～正午※雨天の場合、10月18日(日)午前10時～正午
- ▶場所 総合公園ターゲット・バードゴルフ場
- ▶内容 ターゲット・バードゴルフの初心者向け体験会
- ▶講師 行田市ターゲット・バードゴルフ協会会員
- ▶対象 小学5年生以上の方(小学生は保護者同伴のこと)
- ▶定員 30人(先着順)
- ▶参加費 1人200円
- ▶持ち物 運動に適した服、タオル、飲み物
- ▶主催 (公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
- ▶共催 行田市教育委員会、行田市ターゲット・バードゴルフ協会
- ▶その他 使用するクラブ、ボール、マットは用意します。
- ▶用・用 9月19日(土)午前9時から電話または直接総合体育館☎553—3377※電話による申し込みは午前10時から



2026年度第3次 求人企業合同説明会

- ▶日時 9月18日(金)午後1時～4時(受け付けは午後0時30分～3時30分)
- ▶場所 大宮ソニックシティビル4階市民ホール(さいたま市大宮区桜木町1—7—5)
- ▶対象 ①大学・短大・専門学校生(全学年)②既卒3年以内の方
- ▶その他 予約不要、入退場自由
- ▶用 (一社)埼玉県雇用対策協議会☎048—647—4185



広告



イベント



講座・講演・体験



スポーツ



募集



相談



その他

**県北地域障害者就職面接会**

- ▶日時 10月16日(金)午後1時20分～4時(受け付けは午後0時50分～3時30分)
- ▶場所 彩の国くまがやドーム内体育館(熊谷スポーツ文化公園内(熊谷市上川上300))
- ▶内容 地域の企業約30社が参加する就職面接会
- ▶対象 障がいのある方
- ▶定員 100人程度
- ▶持ち物 履歴書または職務経歴書、面接希望票(本人控え)、スリッパ、障害者手帳(写し)
- ▶主催 熊谷公共職業安定所、熊谷公共職業安定所本庄出張所、行田公共職業安定所、埼玉労働局、埼玉県
- ▶後援 行田市他10市町、埼玉県雇用対策協議会他3雇用対策協議会、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構、埼玉県障害者職業センター
- ▶用 最寄りのハローワークまでお問い合わせください。
- ▶用 ハローワーク行田(求人・専門援助部門) ☎556-3151(43#)

**「働きたいけど自信がない」と悩む方および家族のための利用説明(個別説明)**

- ▶日時 9月26日、10月24日、11月28日、12月26日のいずれも土曜日午後1時30分～4時のうち約60分間
- ▶場所 深谷若者サポートステーション(深谷市西島4-2-61 ウエストビル2階)
- ▶内容 就職活動に悩む方に対し、専門家による個別相談やセミナー、近隣企業での職場体験を通して就職につながるサポートなどを行う(職業の斡旋・紹介は行いません)。
- ▶対象 15～49歳の働いていない方
- ▶用・用 各開催日の1週間前までに電話で深谷若者サポートステーション ☎577-4727(月～金曜日午前9時～午後5時)

**はじめての着付け教室**

- ▶日時 10月13日～12月1日の毎週火曜日(11月3日・10日を除く)および12月5日(土)午後6時～8時 ※12月5日は午後4時～8時に忍城址周辺の散策
- ▶場所 産業文化会館創作室
- ▶内容 簡単で美しく、気軽に楽しめる着付けを学ぶ。
- ▶定員 10人(先着順)
- ▶参加費 3,000円(保険料を含む)
- ▶主催 (公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
- ▶用・用 9月10日(木)午前10時から直接または電話で同館 ☎556-6371(電話による申し込みは午後1時から)

**介護のお仕事就職・個別相談会 in 鴻巣会場**

- ▶日時 9月18日(金)午後1時30分～3時30分
- ▶場所 鴻巣市文化センタークレアこうのす3階大会議室A・B(鴻巣市中央29-1)
- ▶内容 行田市・鴻巣市・北本市・桶川市・久喜市・加須市・羽生市の介護事業所の担当者との個別相談会
- ▶主催 埼玉県介護人材確保総合推進事業事務局(株式会社パソナライフケア)
- ▶その他 服装自由、当日参加可、入退場自由
- ▶用・用 当日までに二次元コードを読み取り必要事項を入力の上送信するか、電話で同事務局(株式会社パソナライフケア) ☎0120-121-767(祝日を除く月～金曜日午前9時～午後5時)

**オリジナル箱庭づくり&「本田静六」について学ぶ**

- ▶日時 10月12日(月)午後1時～3時
- ▶場所 高澤記念館カフェスペース(長野3-5-41)
- ▶講師 玉手洋一さん(郷土史家)
- ▶内容 オリジナル箱庭づくりと、公園の父・造園家「本田静六」について学ぶ。
- ▶定員 10人(先着順)
- ▶参加費 1,500円
- ▶用・用 電話で高澤記念館 ☎556-1774

**行田・羽生・鴻巣地域合同就職相談会**

- ▶日時 9月29日(火)午後1時～3時30分
- ▶場所 商工センター2階ホール
- ▶内容 企業との個別面談や相談会
- ▶主催 行田市、羽生市、鴻巣市他
- ▶用・用 二次元コードを読み取り必要事項を入力の上送信するか、電話でハローワーク行田 ☎556-3151(職業相談部門41#)

**令和8年度不動産鑑定士による不動産の無料相談会**

- ▶日時 10月3日(土)午前10時～午後4時
- ▶場所 八木橋百貨店1階東側特設会場(熊谷市仲町74)
- ▶内容 不動産鑑定士が不動産の価格などの相談に応じる。
- ▶共催 (公社)日本不動産鑑定士協会連合会
- ▶後援 国土交通省、埼玉県、熊谷市、さいたま市
- ▶その他 相談時間は1組当たり30分。予約不要。
- ▶用 (公社)埼玉県不動産鑑定士協会 ☎048-789-6000

広告

はじめまして

令和7年11月以降に生まれたお子さんを募集します

9月1日火～30日水に電話またはEメールで広報広聴課(内線318)

●応募要領は市ホームページをご確認ください。

●応募者多数の場合は、10月1日(木)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



たくさん食べて
元気に育ってね♡



木村 心翔
ちゃん(長野)

令和7年9月28日生まれ
父・竜星さん 母・沙耶花さん

笑顔で豊かな人生を
歩めますように。



石川 千楓
ちゃん(長野)

令和7年9月18日生まれ
父・雄基さん 母・なつきさん

にこにこ笑顔の
愛され次男♡



岡村 雅空
ちゃん(埼玉)

令和7年9月19日生まれ
父・勇樹さん 母・彩恵さん

健康で元気にすくすく!



風間 瑞ちゃん(城西)

令和7年9月20日生まれ
父・元さん 母・彩香さん

毎日たくさんの
幸せをありがとう



古川 朔
ちゃん(栄町)

令和7年9月25日生まれ
父・俊さん 母・麻実さん

我が家のアイドル♡
生まれてきてくれてありがとう!



横須賀 四季
ちゃん(佐間)

令和7年12月19日生まれ
父・亨さん 母・菜緒さん

わが家のマスコット
元気に育ってね



川崎 陽平
ちゃん(埼玉)

令和7年10月10日生まれ
父・豊さん 母・みゆきさん

いつでもニコニコ!
衣桜スマイル♡



山田 衣桜
ちゃん(門井町)

令和8年1月21日生まれ
父・真さん 母・梨花さん

市長コラム

— 新しい行田へ —

第34回「今年の田んぼアートは、 難易度が過去最高!?!」

今年で19回目となる行田市田んぼアートですが、今夏も多くのお客様に楽しんでいただいています。世界最大の本市の田んぼアートは、すっかり行田市の名物として定着したようです。今年の絵柄は、『Minecraft』(マイクラフト)。世界で「最も売れているビデオゲーム」として、行田市田んぼアートと同様に「ギネス世界記録」に認定されています。

6月13日(土)に約600人のボランティアによる田植えを行い、6月14日(日)には田植え体験イベントを開催しました。今年は、こうした例年通りの行事に加えて、市内小学生限定の田植え体験無料招待を定員50名で募集してみたところ、203人も応募があり、急遽、100名に規模を拡大して開催しました。(抽選でもれてしまったお子さんには、ごめんなさい!) 行田市は、子どもたちには価値のある、思い出に残る体験をたくさんしてもらいたいと、常に考えています。田んぼアートの田植え体験なんてささやかなようですが、こうした体験の積み重ねで子どもたちは未来に向かって成長し、ふるさと行田への愛着を育んでいくのだと思っています。

さて、今年の田んぼアートは、表現の難易度が過去最高だったようです。田んぼアートマイスターとも呼べる市の職

員によると、田んぼアートで描くのに最も難しいのが直線なのだそうです。絵柄を見ると、中央部の手前に行田タワー、両脇には人気キャラクターのスティーブとアレックス、上部には巨大なクリーパー、右下にはマイクラフトのロゴ。なるほど、直線だらけですね。

至難の直線を描き切った今年の田んぼアート! 規模だけでなく表現力も世界最高クラスです。10月中旬までが見頃ですので、どうぞ、市民の皆さんも行田タワーに足をお運びください。



行田市長 行田邦子



今月の表紙

認知症は、決して特別な誰かの話ではありません。

正しく知ること、毎日の暮らしを整えること、人とつながること。そして、気になったら早めに相談すること。

今月は、認知症とともに安心して暮らしていくために、私たちが今できることを考えます。



現在の友だち登録数39,300人!

行田市公式LINEの
友だち登録はこちらから!

● 市政・イベント・防災などに関する行政情報を発信します。



ホームページ <https://www.city.gyoda.lg.jp>



環境にやさしい
植物油インキ